

年 報

令和 4 年度

2022

八ヶ岳総合博物館

茅野市八ヶ岳総合博物館 令和4年(2022年)度の活動

令和4年度の博物館活運営も昨年度に引き続き“新型コロナウイルス感染防止対策”を徹底しての館運営となりました。博物館を拠点に活動している各団体には、来館前に各自での体調確認をお願いし、発熱症状等といつもと違った症状がある場合には自宅での休養をお願いしました。館内ではマスク着用と活動場所等の使用後の消毒等もお願いしました。このような徹底した感染対策で館内諸活動を継続させてきましたが、国内感染者数が急増した3月~4月(第6波)と7月~8月(第7波)には、止むを得ず活動中止をお願いしました。

また、館内の感染対策機器設置にも力を入れ、国の感染対策補助事業に応募し11月末に室内空気清浄機とデジタル顔認証体温計等の感染対策機器を設置することができ館内の感染防止対策を一層強固なものとししました。これらの感染対策が功を生じ、年末の第8波は、活動中止期間を設けずに乗り越えることが出来ました。令和5年3月には、新型コロナウイルスも第5類へと警戒レベルが下がりますが、今後も基本的感染対策を大切にして館内諸活動を継続させていきます。ご協力をお願いします。

このような厳しい状況下でしたが、市民研究員活動では延期していた「君塚仁彦先生の講演会」と「第3期市民研究員認定証授与式」を9月18日に実施することが出来ました。君塚先生は市民研究員活動開始時にもご講演をいただいています。今回の講演では「地域と未来に生きる博物館活動—市民研究員活動10年目の節目を迎えて—」をテーマに、近年多発する自然災害やコロナ禍等の厳しい社会情勢だからこそ地域博物館が重要になってくること。博物館が地域の住民(子どもから高齢者、障害を持っている方など含め全ての人)に使い込まれることが、未来に「生きる」地域博物館となる大きなポイントとなること。子ども達の非認知能力を大きく伸ばす手段の一つとして、自然の中での学びや遊びを先生以外の大人と実践することが大事であり、市民研究員活動はその実践ができること。市民研究員活動を個人の満足で終わらせず「伝え-学び合い-つながる活動」として確立していくことが大事になること等のお話を頂きました。益々、市民研究員活動の価値を再確認することが出来ました。その後、山田教育長より市民研究員認定書が認定条件をクリアした23人に授与されました。現在活動している市民研究員活動は養成期を終了し、活動期へと階段を上がっているように思います。事実、今年度の活動では、それぞれの各グループの観察会や館主催の子どもクラブ・出前講座等で市民研究員が自信をもって講師を務める場面が多く見られました。市民研究員活動が大事にしている「調査研究・資料収集・教育普及活動」がバランスよく回り始めたと感じています。昨年一昨年と感染対策により実施できなかった活動展最終日のイベントも今年は実施できると考え、市内の子ども達にイベント案内プリントを配布していきます。地元の自然や文化の魅力発信を頑張りましょう。

また企画展では、諏訪大社御柱祭に合わせて「御柱展」を開催し、古文書を窓口にした御柱祭の起源や中世・近世・近代の御柱祭について展示しました。「~森の時刻、山の瞬間、宙の時間~大西浩次・信州星景写真展~」では信州の星空の魅力を紹介し、「信州天文文化100周年」では、この諏訪の地で100年前に誕生し、今も脈々と活動が受け継がれている「諏訪天文同好会」の活動を中心に、天文関係を一堂に会した企画展を行うことができました。更には、企画と関連させ、宇宙飛行士・土井隆雄氏の宇宙体験や宇宙船での様々な実験についてのお話を聞ける講演会も開催することが出来ました。これらの開催に当たっては多くの関係機関との連携やご協力があったからと深く感謝します。

今後も、多くの皆さんが、博物館活動に魅力を感じ「茅野市八ヶ岳総合博物館」と共に活動したいと考える館運営を今後も行っていきたくと考えています。ご協力をお願いします。

館長 両角 徹生

目 次

茅野市八ヶ岳総合博物館 令和4年(2022年)度の活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 両角 徹生

I 沿革	1
1 茅野市民俗資料館・八ヶ岳総合博物館の沿革	2
2 入館者数の推移	6
II 八ヶ岳総合博物館 令和4年(2022年)度の事業報告	8
1 入館者数	9
2 特別展、企画展、講演会等の実施	9
3 天体観測室の公開事業	11
4 特別星空観望会	12
5 古文書関係事業	12
6 さきおりでランチョンマット	13
7 講座	14
8 市民研究員養成講座	18
9 科学教育振興事業	18
10 博物館活用学習(小中学校)	18
11 天文学習協力	19
12 毎月お楽しみ会	19
13 館・学連携事業	20
14 その他連携事業	20
15 学習会員・3館周遊券	20
16 図書販売	21
III 市民研究員講座	22
きのこグループの活動報告	小山 明人 23
市民研究員養成講座 実験工作グループの活動報告	木村 正弘 25
令和4年度シダグループの活動報告	小山 京子 27
2022年度天文グループ活動報告	若宮 崇令 33
コケグループ2022年度活動報告	若宮 崇令 36

1 茅野市民俗資料館・八ヶ岳総合博物館の沿革

年 月 日	記 事
昭和 34 (1959) 年	ちの地区有志によって「生活資料保存会」が発足する。資料はちの地区公民館に收藏された。
昭和 38 (1963) 年	「茅野市民俗館」に改称。生活資料を茅野市全域にわたり収集することになった。
昭和 41 (1966) 年	「茅野市民俗資料館」となる。
昭和 46 (1971) 年	資料が多くなったことにより、木造2階建ての建物の一部に移転する。
昭和 57 (1982) 年 7月 22日	総合博物館研究 調査委員会発足 (委員 15名、顧問 3名)。同委員会に「茅野市が建設する総合博物館について、その基本構想はどうあるべきか」を諮問。
昭和 58 (1983) 年 3月 8日	上記諮問に対し、自然・人文の総合博物館とする等を答申。
昭和 59 (1984) 年 7月 13日	総合博物館の建設用地を豊平下古田地籍に決定。
昭和 62 (1987) 年 4月 1日	八ヶ岳総合博物館 準備室設置。
昭和 63 (1988) 年 4月 1日	博物館係発足。
昭和 63 (1988) 年 10月 25日	茅野市制 30周年記念として茅野市八ヶ岳総合博物館が竣工する。竣工式、開館。
平成元 (1989) 年 4月 19日	リニアモーターカーの周知のためのリニアギャラリーが開設される。
平成元 (1989) 年 10月 5日～11月 5日	発明工夫展
平成元年 (1989) 年 11月 10日～11月 30日	民俗資料收藏展「編む・織る」
平成 2 (1990) 年 7月 25日～8月 17日	宮崎学写真展「フクロウと伊那谷の動物たち」
平成 2 (1990) 年 10月 14日～11月 3日	発明工夫展
平成 2 (1990) 年 11月 11日～11月 30日	民俗資料收藏品展「動く道具のカラクリ」力と仕事先人の知恵
平成 3 (1991) 年 1月 4日～1月 31日	浮世絵展 (保科政人コレクション) 江戸の民族と美
平成 3 (1991) 年 7月 25日～9月 1日	行田哲夫写真展「八ヶ岳四季の彩り」
平成 3 (1991) 年 8月 13日～8月 31日	ロングモント写真展
平成 3 (1991) 年 10月 19日～11月 10日	民俗資料收藏品展「温もりを伝える暮らしの小物」
平成 3 (1991) 年 11月 23日～12月 15日	発明工夫展
平成 4 (1992) 年 7月 25日～8月 23日	新妻喜永写真展「四季点描・八ヶ岳」
平成 4 (1992) 年 10月 17日～11月 3日	民俗資料收藏品展「布を織る」
平成 4 (1992) 年 11月 29日～12月 13日	研究・創意工夫展
平成 5 (1993) 年 7月 24日 8月 22日	西村豊写真展「歳月を共に過ごしたキツネたち」
平成 5 (1993) 年 10月 16日～11月 14日	民俗資料收藏品展「着る一明治・大正・昭和に見る衣服の移り変わり」
平成 5 (1993) 年 11月 27日～12月 12日	研究・創意工夫展
平成 6 (1994) 年 7月 26日～8月 28日	野鳥関係写真展「諏訪の鳥たち」
平成 6 (1994) 年 10月 16日～11月 13日	民俗資料收藏品展「稲作と養蚕」
平成 6 (1994) 年 11月 27日～12月 11日	研究・創意工夫展
平成 7 (1995) 年 7月 25日～8月 27日	写真展「『水面下』～諏訪湖流域の魚たち」
平成 7 (1995) 年 10月 14日～11月 12日	民俗資料收藏品展「教科書と子どもをとりまく暮らしの用具」
平成 7 (1995) 年 11月 23日～12月 10日	研究・創意工夫展
平成 8 (1996) 年 4月 27日～5月 19日	特別展「伊東文庫による近代短歌資料」
平成 8 (1996) 年 7月 27日～8月 25日	写真展「八ヶ岳の植物―標本と写真展―」
平成 8 (1996) 年 10月 22日～11月 23日	民俗資料收藏品展「いろりをかこむ食べ物と暮らし」
平成 8 (1996) 年 9月 14日～10月 1日	研究・創意工夫展
平成 9 (1997) 年 6月 20日～7月 21日	天体写真展「ヘール・ポップ彗星写真展」
平成 9 (1997) 年 7月 29日～8月 31日	動物写真展「たくましく生きる動物たち」
平成 9 (1997) 年 10月 28日～11月 23日	研究・創意工夫展
平成 10 (1998) 年 1月 4日～2月 1日	民俗資料展「駒の郷―愛馬とともに」
平成 10 (1998) 年	岳麓文芸館 (仮称) 設立準備。

年 月 日	記 事
平成10(1998)年5月24日～6月14日	御柱写真展(ロビー展示)
平成10(1998)年7月1日	尖石考古館建て替えのため、八ヶ岳総合博物館企画展示室において仮展示オープン。
平成10(1998)年10月24日～11月22日	研究・創意工夫展
平成10(1998)年8月1日～9月20日	姉妹都市ロングモント特別展
平成11(1999)年7月17日～8月29日	写真展「酒井雅英写真展ー野山に生きる昆虫たち」
平成11(1999)年7月24日～10月2日	アメリカコロラド州ロングモント市歴史博物館において、姉妹都市交流展「Chino Japan」を開催
平成11(1999)年10月24日～11月21日	研究・創意工夫展
平成11(1999)年12月	文芸館開設準備始まる。
平成11(1999)年12月4日～12月23日	姉妹都市交流展「Chino Japan」
平成12(2000)年7月29日～8月27日	写真展「八ヶ岳・霧ヶ峰の四季」
平成12(2000)年12月9日1月7日	民俗資料展「郷土の職人の技と道具」
平成12(2000)年10月13日	企画展示室が八ヶ岳麓文芸館となる。
平成12(2000)年10月22日～11月12日	研究・創意工夫展
平成13(2001)年7月28日～8月26日	写真展「子リスの物語り」
平成13(2001)年10月13日～1月13日	文芸館開館1周年記念企画展「歌人 篠原志都児ーその生涯と交友」
平成13(2001)年10月21日～11月25日	研究・創意工夫展
平成14(2002)年7月	「茅野市の未来」コーナーを「坂本養川コーナー」に展示替え
平成14(2002)年7月27日～9月1日	写真展「冬のおくりもの」西村豊
平成14(2002)年11月23日～1月19日	収藏品展「八ヶ岳の動物たち」
平成14(2002)年10月19日～11月17日	研究・創意工夫展
平成15(2003)年6月14日～8月3日	山の花ー小林政紘植物原画展ー
平成15(2003)年8月7日～9月28日	津野祐次写真展「悠久の火山 八ヶ岳」
平成15(2003)年10月18日～11月30日	研究・創意工夫展
平成16(2004)年6月19日～7月11日	御柱写真展
平成16(2004)年7月17日～8月29日	山岳写真展「山・それぞれの四季」
平成16(2004)年9月11日～10月17日	収藏品展「河内晋平八ヶ岳火山列」
平成16(2004)年10月28日～11月28日	研究・創意工夫展
平成17(2005)年4月28日～6月19日	写真展「スマイレ王国信州」
平成17(2005)年6月4日～12月18日	島木赤彦遺墨リレー展
平成17(2005)年7月30日～12月4日	特別展「中央本線 茅野・青柳駅開業の100年記念 茅野の鉄道」
平成18(2006)年1月14日～2月10日	研究・創意工夫展
平成18(2006)年4月15日～6月18日	写真展「わがふるさと諏訪ー一次世代に送りたい自然と文化ー」
平成18(2006)年7月26日～10月1日	特別展「八ヶ岳のチョウたち」
平成19(2007)年1月20日～2月15日	研究・創意工夫展
平成19(2007)年1月9日～1月20日	企画展「矢崎虎夫・原天明ー水墨画と俳句がおりなす世界ー」
平成19(2007)年7月21日～8月31日	特別展「ボタニカルアートの世界」 特別展「植物写真とその風景を詠んだ俳句展」
平成19(2007)年9月15日～11月4日	写真展「かやぶき民家ー諏訪を中心にー」
平成19(2007)年11月23日～12月16日	研究・創意工夫展
平成20(2008)年3月27日～6月24日	特別展「藤村と木下尚江」
平成20(2008)年5月31日～7月13日	企画展「八ヶ岳の川と水の中の生き物」
平成20(2008)年7月26日～9月28日	写真展 茅野市制施行50周年記念写真展「写真でふりかえる茅野市の50年」
平成20(2008)年10月3日～10月17日	写真展「ミヤマの妖精 ミヤマシロチョウ」
平成20(2008)年10月25日～11月24日	研究・創意工夫展
平成20(2008)年9月13日～3月1日	企画展「小平雪人と諏訪の俳人たち」
平成21(2009)年5月23日～6月28日	企画展「八ヶ岳山麓の生きものたち」
平成21(2009)年5月23日～6月28日	写真展「信州 野山の花」
平成21(2009)年7月18日～10月4日	企画展「諏訪鉄山」
平成21(2009)年9月5日～12月20日	企画展「岩波其残」
平成21(2009)年10月24日～11月23日	研究・創意工夫展

年 月 日	記 事
平成 22 (2010) 年 2 月 11 日～2 月 27 日	写真展「深山の妖精 ミヤマシロチョウ」
平成 22 (2010) 年 3 月 6 日～3 月 21 日	博物館活動発表展
平成 22 (2010) 年 4 月 29 日 7 月 4 日	写真展「花と蝶 春・夏」
平成 22 (2010) 年 7 月 17 日 ～10 月 11 日	企画展「茅野市の古代～縄文時代と現代を繋ぐもの～」
平成 22 (2010) 年 10 月 23 日～11 月 21 日	研究・創意工夫展
平成 23 (2011) 年 3 月 5 日～3 月 27 日	博物館活動発表展
平成 23 (2011) 年 4 月 23 日 ～6 月 26 日	写真展「震災に備えて」
平成 23 (2011) 年 5 月 19 日	茅野市教育委員会から茅野市博物館協議会専門部会委員に、茅野市八ヶ岳総合博物館の展示と茅野市における科学教育の振興について、諮問される。
平成 23 (2011) 年 7 月 17 日 ～8 月 21 日	企画展「霧ヶ峰の自然～霧ヶ峰の大地の成り立ちとそこにすむ生き物たち～」
平成 23 (2011) 年 7 月 17 日 ～8 月 21 日	学生科学作品展「過去の優秀作品から～自然で不思議だな!おもしろいな!～」
平成 23 (2011) 年 7 月 2 日～10 月 2 日	文芸企画展「北沢敏郎とアララギ・ヒムロ」
平成 23 (2011) 年 10 月 25 日～11 月 23 日	研究・創意工夫展
平成 24 (2012) 年 2 月 8 日	茅野市博物館協議会専門部会委員から茅野市教育委員会に、茅野市八ヶ岳総合博物館の展示と茅野市における科学教育の振興について答申が出る。
平成 24 (2011) 年 3 月 3 日～3 月 25 日	博物館活動発表展
平成 24 (2012) 年 6 月 2 日～7 月 1 日	企画展「諏訪の災害」
平成 24 (2012) 年 7 月 14 日～9 月 2 日	特別展「きみのみらい・みらいのきみーかこさとしと探しに行こう、絵本の中へ」
平成 24 (2012) 年 11 月 3 日 ～11 月 30 日	研究・創意工夫展
平成 25 (2013) 年 3 月 2 日～3 月 24 日	博物館活動発表展
平成 25 (2013) 年	市民研究員の活動が始まる。
平成 25 (2013) 年 4 月 27 日 ～6 月 9 日	八ヶ岳 四季の野鳥
平成 25 (2013) 年 7 月 20 日～10 月 6 日	開館 25 周年記念「八ヶ岳で知る菌類の世界-キノコ・カビ・酵母を楽しむ～」
平成 25 (2013) 年 10 月 12 日～12 月 15 日	文芸企画展「俚謡の世界」
平成 25 (2013) 年 11 月 2 日～12 月 1 日	研究・創意工夫展
平成 26 (2014) 年 3 月 1 日～3 月 23 日	博物館活動発表展
平成 26 (2014) 年 4 月 12 日～6 月 15 日	企画展「八ヶ岳山麓のこて絵」
平成 26 (2014) 年 7 月 26 日～9 月 28 日	企画展「北八ヶ岳のコケ」
平成 26 (2014) 年 8 月 9 日～10 月 13 日	企画展「九頭井太夫家文書の世界」
平成 26 (2014) 年 11 月 1 日～11 月 30 日	研究・創意工夫展
平成 27 (2015) 年 2 月 28 日～3 月 22 日	博物館活動発表展
平成 27 (2015) 年 4 月 11 日～6 月 28 日	企画展「諏訪上社造営」
平成 27 (2015) 年 4 月 11 日 ～6 月 28 日	企画展「永明寺山古墳展」
平成 27 (2015) 年 7 月 18 日 ～9 月 6 日	企画展「運動公園のニホンリス」
平成 27 (2015) 年 7 月 11 日 8 月 30 日	ミニ展示「島木赤彦祝詞公開」
平成 27 (2015) 年 9 月 12 日 11 月 23 日	企画展「宮崎龍介・柳原白蓮と蓼科」
平成 27 (2015) 年 10 月 30 日～11 月 29 日	研究・創意工夫展
平成 28 (2016) 年 2 月 27 日 ～3 月 21 日	博物館活動発表展
平成 28 (2016) 年	研究室が科学実験工作室になる。
平成 28 (2016) 年 7 月 1 日	モバイルプラネタリウムが導入される。
平成 28 (2016) 年 7 月 23 日 ～8 月 28 日	企画展「田中茂 蝶コレクション」
平成 28 (2016) 年 7 月 23 日～7 月 31 日	モバイルプラネタリウム特別公開
平成 28 (2016) 年 9 月 10 日 ～11 月 27 日	企画展「矢崎虎夫と原天明」
平成 28 (2016) 年 2 月 25 日 ～3 月 20 日	研究・創意工夫展
平成 29 (2017) 年 2 月 25 日～3 月 20 日	博物館活動発表展

年 月 日	記 事
平成 29 (2017) 年 3 月 25 日 ～5 月 31 日	博物館の絵画
平成 29 (2017) 年 6 月 10 日 ～7 月 9 日	星の風景 星景写真展
平成 29 (2017) 年 8 月 5 日～10 月 9 日	茅野市の中世遺跡
平成 29 (2017) 年 10 月 28 日～12 月 3 日	研究・創意工夫展
平成 30 (2018) 年 1 月 27 日 ～4 月 28 日	特別展「がんばれ！小平奈緒選手～小平奈緒選手の軌跡～」
平成 30 (2018) 年 2 月 24 日 ～3 月 18 日	博物館活動発表展
平成 30 (2018) 年 4 月 28 日 ～7 月 1 日	特別展「開山 小尾権三郎～上古田を中心とする信仰と甲斐駒ヶ岳～」
平成 30 (2018) 年 4 月 30 日 ～9 月 2 日	特別展「小平奈緒選手の軌跡」
平成 30 (2018) 年 7 月 14 日～9 月 2 日	企画展「ポスターでたどる博物館の 30 年」
平成 30 (2018) 年 9 月 15 日 ～11 月 25 日	特別展「茅野市 60 年 博物館 30 年」
平成 30 (2018) 年 11 月 3 日～12 月 9 日	研究・創意工夫展
平成 31 (2019) 年 2 月 23 日～3 月 17 日	博物館活動発表展
令和元 (2019) 年 5 月 2 日～6 月 16 日	小展示「改元・元年の古文書」
令和元 (2019) 年 7 月 13 日～9 月 16 日	企画展「坂本養川と堰と人々の生活」
令和元 (2019) 年 10 月 5 日～12 月 1 日	研究・創意工夫展
令和 2 (2019) 年 2 月 22 日～3 月 22 日	博物館活動発表展
令和 3 (2021) 年 10 月 30 日～12 月 5 日	研究・創意工夫展
令和 4 (2022) 年 1 月 4 日～1 月 23 日	企画展「正月ミニ展示」
令和 4 (2022) 年 3 月 19 日～6 月 12 日	企画展「御柱展」
令和 4 (2022) 年 6 月 25 日～10 月 2 日	企画展「森の時刻(とき)、山の瞬間(とき)、宙の時間(とき)～大西浩次・信州星景写真展～」
令和 4 (2022) 年 10 月 29 日～12 月 5 日	研究・創意工夫展
令和 4 (2022) 年 11 月 1 日～1 月 15 日	企画展「信州天文文化 100 周年」
令和 5 (2023) 年 2 月 18 日～3 月 18 日	博物館活動発表展
令和 5 (2023) 年 2 月 26 日	茅野ミヤマシロチョウの会解散総会開催
令和 5 (2023) 年 3 月 29 日	大学共同利用機関法人人間文化研究機構国立国語研究所と茅野市教育委員会との連携・協力に関する協定を結ぶ

2 入館者数の推移

	S63	H元	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8
4月		1,558	1,450	1,804	1,952	1,329	890	803	724
5月		5,559	5,583	4,677	4,548	4,044	2,841	2,197	2,881
6月		3,908	3,198	3,653	6,303	5,061	1,904	3,723	3,786
7月		7,495	5,996	6,712	4,773	5,667	3,058	6,433	4,078
8月		5,430	4,727	3,941	4,189	4,747	2,701	2,353	2,560
9月		1,658	3,145	2,882	2,268	2,452	3,059	984	1,481
10月	7,015	2,893	2,157	3,308	2,156	1,595	934	1,112	1,396
11月	3,821	1,915	1,434	1,720	946	1,077	781	1,123	615
12月	954	532	580	539	612	671	588	744	345
1月	1,044	497	944	413	828	396	412	508	464
2月	825	717	1,700	1,711	1,680	1,318	1,520	293	422
3月	1,159	982	1,704	851	989	475	502	485	616
年度合計	14,818	33,144	32,618	32,211	31,244	28,832	19,190	20,758	19,368

	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17
4月	479	477	544	545	466	750	504	693	852
5月	2,545	2,596	2,635	1,907	2,232	1,376	1,471	1,533	1,889
6月	2,340	3,032	3,640	2,397	2,208	1,625	2,253	1,067	1,100
7月	5,981	5,934	5,365	3,372	2,197	1,973	2,959	929	1,690
8月	2,689	4,393	3,665	2,093	2,095	1,870	2,652	1,630	1,680
9月	1,266	1,642	1,742	1,057	870	912	2,155	1,128	655
10月	640	1,976	1,612	1,117	961	1,248	1,039	1,473	1,106
11月	702	1,422	1,356	826	997	1,078	1,173	1,269	869
12月	261	364	294	469	379	549	578	467	866
1月	468	413	469	420	484	540	938	566	1,224
2月	319	569	662	393	399	692	822	703	711
3月	588	622	916	671	633	611	380	570	1,105
年度合計	18,278	23,440	22,900	15,267	13,921	13,224	16,924	12,028	13,747

	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
4月	1,062	742	850	1,197	824	833	784	756	684
5月	2,650	1,607	1486	954	1,044	1,259	1,547	1072	1516
6月	1,386	1,418	1032	1,437	866	931	665	765	876
7月	2,489	2,500	1202	2,688	1,697	2,385	1,306	1271	1367
8月	1,976	1,695	1522	1,942	1,007	1,225	1,242	1214	1452
9月	1,435	1,022	1504	1,551	921	797	918	762	843
10月	692	791	1224	1,557	1,266	1,308	1,539	998	872
11月	1,107	878	1443	1,019	1,283	1,271	1,334	1131	1319
12月	410	1,181	640	515	288	514	426	495	293
1月	1,004	922	970	727	812	623	660	546	482
2月	827	550	733	643	696	537	499	542	555
3月	772	929	1007	628	730	780	693	610	742
年度合計	15,810	14,235	13,613	14,858	11,434	12,276	11,613	10,162	11,001

	H27	H28	H29	H30	H31/R1	R2	R3	R4
4月	757	800	938	945	1,232	69	435	628
5月	964	1,171	1,307	1,721	1,617	0	521	848
6月	828	1,018	1,890	1,283	1,386	478	442	920
7月	2098	1,280	1,321	2,264	1,155	820	1,186	1,273
8月	1281	1,298	1,585	2,051	1,884	992	715	929
9月	781	1,966	2,166	1,870	2,401	1,158	134	1,026
10月	1724	1,429	1,743	1,894	2,163	1,027	1,200	1,100
11月	1087	1,230	1,422	1,783	1,689	1,277	1,289	1,329
12月	473	577	814	734	632	450	748	578
1月	847	910	910	872	1,177	247	237	415
2月	618	830	1,009	1,239	763	573	113	563
3月	692	936	1,287	1,059	430	696	221	1,100
年度合計	12,150	13,445	16,392	17,715	16,529	7,787	7,241	10,709



Ⅱ ハケ岳総合博物館 令和4年（2022年）度の事業報告

1 入館者数

年月	個人			学習会員		団体			有料入館者合計	減免			減免計	入館者計
	大人	高校生	小中学生	大人	小中学生	大人	高校生	小中学生		大人	高校生	小中学生		
4月	210	0	15	52	0	2	0	0	279	290	0	59	349	628
5月	272	2	17	32	0	0	0	68	391	213	2	242	457	848
6月	179	3	11	17	0	0	0	33	243	453	2	222	677	920
7月	406	4	42	5	0	5	0	65	527	417	2	327	746	1,273
8月	528	4	74	6	1	5	0	1	619	219	0	91	310	929
9月	270	2	19	6	0	18	0	87	402	353	1	270	624	1,026
10月	193	0	14	5	0	21	0	154	387	397	1	315	713	1,100
11月	194	0	2	0	0	46	0	0	242	658	10	419	1,087	1,329
12月	90	3	3	2	0	33	0	0	131	317	16	114	447	578
1月	119	2	13	0	0	3	0	0	137	219	0	59	278	415
2月	79	0	8	0	0	1	0	0	88	375	1	99	475	563
3月	144	3	8	0	0	1	0	0	156	600	3	341	944	1,100
計	2,684	23	226	125	1	135	0	408	3,602	4,511	38	2,558	7,107	10,709

2 特別展、企画展、講演会等の実施

(1) 企画展「御柱祭」

会期：3月19日(土)～6月12日(日)

古文書を元に御柱の起源や中世・近世・近代の御柱に関わる出来事の展示

守矢史料館と同時開催

期間中入館者数：1,928人

(2) 企画展「森の時刻(とき)、山の瞬間(とき)、宙の時間(とき)～大西浩次・信州星景写真展～」

会期：6月25日(土)～10月2日(日)

大西浩次氏が、県内各地で撮影した星空のある風景写真・信州星景写真60点を展示

期間中入館者数：3,417人

(3) 講演会「市民参加型研究員活動の意義」

開催日：9月18日(日)

3年度末に開催予定だった第3期市民研究員認定式授与式に合わせ、東京学芸大学教授君塚仁彦氏の講演会を開催

参加者：23人

(4) 第34回 研究・創意工夫展

会期：10月29日(土)～12月4日(日)

市内小中学校児童生徒の研究・絵画・工作の優秀作品を展示

期間中入館者数：1,656人

審査会：10月25日(火)

表彰式：11月23日(水・祝)

出品数：278点(市内全小学校から出品)

研究の部 65点 工作の部 150点 絵画の部 63点

受賞者：市長賞 3名 教育長賞 3名 博物館長賞 3名 審査員特別賞 5人

(5) 企画展「信州天文文化100年」

会期：11月1日(火)～1月15日(日)

合同主催者：長野市立博物館・長野県伊那文化会館・NIHU 広領域連携型基幹研究プロジェクト 国立国語研究所 ユニット「地域における市民科学文化の再発見と現在」・長野県は宇宙研連絡協議会

発足100周年を迎えた「諏訪天文同好会」を通じて、信州の美しい星空のもとで育まれた天文文化にまつわる資料の展示

期間中入館者数：2,180人

(6) 講演会「宇宙飛行士と天文学者に聞く 星空・宇宙の魅力」

開催日：11月19日(土)

企画展「信州天文文化100年」関連イベント。宇宙飛行士・土井隆雄氏の講演と、土井氏と国立天文台天文情報センター長・山岡均氏の対談を、公立諏訪東京理科大学に会場提供をしていただき開催

参加者：130人

(7) 博物館活動発表展

会期：2月18日(土)～3月18日(土)

総合博物館に関わる市民の1年間の活動成果の展示。最終日はイベントデーとし、その活動の一端を紹介するワークショップを開催

期間中入館者数：937人

イベントデー参加者：182人

(8) 自然観察会

No	事業名	開催日・開催期間	内容・場所	参加者数
1	探鳥会	4月10日(日)	講師：両角英晴先生 運動公園周辺で探鳥	参加者2人
2		5月1日(日)	講師：両角英晴先生 尖石史跡公園と竜神池で探鳥	参加者8人
3		12月18日(日)	講師：両角英晴先生 守矢史料館周辺で探鳥	参加者7人
4		2月5日(日)	講師：両角英晴先生 上川・諏訪湖周辺で探鳥	参加者8人
5	博物館さくらツアー	4月16日(土)	講師：岩波 均先生 市民研究員による桜紹介ツアー	参加者12人
6	キノコ観察会	4月24日(日)	講師：小山明人先生 尖石・青少年自然の森キノコ観察	参加者19人
7	7週連続 早朝探鳥会1～7	4月24日(日)	講師：両角英晴先生 尖石史跡公園と竜神池で探鳥	参加者6人
8		5月1日(日)	講師：両角英晴先生 尖石史跡公園と竜神池で探鳥	参加者8人
9		5月8日(日)	講師：両角英晴先生 尖石史跡公園と竜神池で探鳥	参加者5人
10		5月15日(日)	講師：両角英晴先生 尖石史跡公園と竜神池で探鳥	参加者3人
11		5月22日(日)	講師：両角英晴先生 尖石史跡公園と竜神池で探鳥	参加者3人
12		5月29日(日)	講師：両角英晴先生 尖石史跡公園と竜神池で探鳥	参加者3人
13		6月5日(日)	講師：両角英晴先生 尖石史跡公園と竜神池で探鳥	参加者4人
14	シダ観察会	6月18日(土)	講師：坂口竣弥先生 小泉山のシダ調査と観察	参加者7人
15	植物観察会	8月6日(土)	講師：岩波 均先生 理科大～下古田エリアのイネ科を中心とする調査	参加者9人
16	キノコ観察会	8月21日(日)	講師：小山明人先生 麦草ヒュッテ周辺の観察と採集	参加者14人
17	キノコ観察会	9月9日(金)	講師：小山明人先生 吉田山キノコ採集	参加者14人
18	キノコ展	9月10日(土) 11日(日)	新型コロナウイルス蔓延防止の為中止	
19	コケ観察会	9月11日(日)	講師：上野 健先生 横谷観音付近コケ観察会	参加者16人
20	シダ観察会	10月15日(土)	講師：坂口竣弥先生 諏訪大社 上社前宮(水眼川) 付近のシダ調査	参加者6人

3 天体観測室の公開事業

(1) 星空観望会 北部生涯学習センターで、毎月1回 年12回

天文G=市民研究員 天文グループ

No	開催日・開催期間	内 容	参加者数	備考
1	4月9日(土)	新型コロナウイルス蔓延防止により学校施設 貸与中止の為に中止		
2	5月7日(土)	新型コロナウイルス蔓延防止により学校施設 貸与中止の為に中止		
3	6月4日(土)	雲が多く、雲間より月や星を垣間見る観察会となる。星の見えない時には、星座資料を使い星座のたどり方、見どころ、見え方などを紹介。望遠鏡、双眼鏡の観望は月面のみ。	大人6人 子ども4人	天文G4
4	7月2日(土)	曇天の為に中止		
5	8月6日(土)	新型コロナウイルス蔓延防止の為に中止		
6	9月3日(土)	新型コロナウイルス蔓延防止の為に中止		
7	10月1日(土)	星空探訪と星空解説：夏～秋の星座 天体観望 ドーム：土星、アルビレオ、M57、M27、M11 屋上：月面、木星、土星、M31、アルビレオ	大人7人 子ども5人	天文G4
8	11月5日(土)	星空探訪と星空解説：夏の三角形と 秋の四辺形・北極星の探し方 天体観望 ドーム：天王星、アルマク、M45、M31、h- ϵ 屋上：月面、木星、土星、M31、アルビレオ、火星	大人7人 子ども6人	天文G5
9	12月3日(土)	新型コロナウイルス蔓延防止の為に中止		
10	1月28日(土)	大雪のため中止		
11	2月25日(土)	星空探訪と星座解説：冬の三角形と冬のダイヤモンド ・星空の見方 天体観測 双眼鏡：月、M45、M42、木星 10cm屈折 スライディングルーフ：月、M42、 β Ori、 α CMa 15cm屈折 40cm反射 ドーム：145CMa、M42、火星、RLep、 β Ori	大人2人 子ども1人	天文G5
12	3月25日(土)	雨天の為に中止		

(2) 昼の星を見る会

北部生涯学習センターで年4回

No	開催日・開催期間	内 容	参加者数	備考
1	7月17日(日)	曇天の為に中止		
2	10月9日(日)	曇天の為に中止		
3	12月11日(日)	曇天の為に中止		
4	3月12日(日)	曇天の為に中止		

4 特別星空観望会 6回 総合博物館で。雨天の場合、室内で星・宇宙のお話。

No	開催日・開催期間	内 容	参加者数	備考
1	5月21日(土)	講師：若宮崇令先生・渡辺真由子(当館職員) 曇天の為 室内講話のみ 5月の星座と星空の見方 生活の中の天文 時計が右回りの謎 円が360°となる理由 曜日の並び順 参加者持込みの望遠鏡操作方法	大人4 子ども3	天文G2
2	7月23日(土)	新型コロナウイルス感染防止により中止		
3	9月17日(土)	講師：渡辺真由子(当館職員) 室内で今夜の星空解説 屋外で星空解説 望遠鏡を使った天体観望 木星・土星・アルデバラン・M51・M31	大人4 高校生1 子ども2	天文G4
4	11月19日(土)	講師：若宮崇令先生・渡辺真由子(当館職員) 室内：①今晚の星空と星空の見方 ②11/8の皆既月食・天王星食の解説 ③12/14のふたご座流星群の解説 屋外：肉眼星座探訪と天体望遠鏡探訪 秋の四辺形・夏の大三角・木星・M45	大人4	天文G3
5	2月4日(土)	講師：若宮崇令先生・渡辺真由子(当館職員) 室内：①今宵の星座解説 ②星空の見方 ③二重星と連星 シリウスB 屋外：ZTF彗星の観望に挑戦するが 雲が多く見えず、月面観望	大人3 子ども3	天文G3
6	3月4日(土)	講師：若宮崇令先生・渡辺真由子(当館職員) 室内：①星空の楽しみ方(天文G) ②今宵の星座と星空の見方 屋外：冬の大三角を中心として 天体観望 天文G持ち寄りの望遠鏡 天体望遠鏡の使い方相談	大人7 子ども2	天文G5

5 古文書関係事業(神長官守矢史料館と共催)

(1) 古文書解読講座

古文書の解読方法を、当館や神長官守矢史料館所蔵の古文書を使用しながら学習する。

講師：柳川 英司(当館職員)

No.	開催日	参加者数
1	5月22日(日)	大人10 高校生1
2	6月19日(日)	大人13
3	7月18日(日)	大人15
4	8月21日(日)	大人10
5	9月19日(日)	大人12
6	10月16日(日)	大人10 高校生1

(2) 古文書研究会 毎月1回 年12回

当館で収蔵している古文書を会員が解説し、発表する。

No.	開催日	参加者数・備考
1	4月17日(日)	新型コロナウイルス蔓延防止により中止
2	5月15日(日)	新型コロナウイルス蔓延防止により中止
3	6月12日(日)	9人
4	7月10日(日)	8人
5	8月7日(日)	新型コロナウイルス蔓延防止により中止
6	9月4日(日)	8人
7	10月10日(日)	9人
8	11月20日(日)	9人
9	12月18日(日)	8人
10	1月15日(日)	9人
11	2月12日(日)	9人
12	3月12日(日)	8人

(3) 古文書相談会 毎月1回 年12回

古文書の読み方などをアドバイスする。

担当：柳川 英司(当館職員)

No.	開催日	参加者数
1	4月16日(土)	0人
2	5月21日(土)	0人
3	6月18日(土)	0人
4	7月16日(土)	0人
5	8月20日(土)	0人
6	9月17日(土)	0人
7	10月15日(土)	1人
8	11月19日(土)	0人
9	12月17日(土)	2人
10	1月14日(土)	2人
11	2月11日(土)	1人
12	3月11日(土)	2人

6 さきおりでランチョンマット 毎週第2土・日曜日 午前・午後 延べ109人 30回

博物館にある機織り機により、裂き織りの体験を行う。

講師：八ヶ岳総合博物館はたおりボランティア「ねじばな」会員

No.	開催日	参加者数	No.	開催日	参加者数
1	4月9日(土)	新型コロナウイルス蔓延防止により中止	13	10月8日(土)	2人
2	4月10日(日)	新型コロナウイルス蔓延防止により中止	14	10月9日(日)	7人
3	5月14日(土)	新型コロナウイルス蔓延防止により中止	15	11月12日(土)	7人
4	5月15日(日)	新型コロナウイルス蔓延防止により中止	16	11月13日(日)	8人
5	6月11日(土)	9人	17	12月10日(土)	8人
6	6月12日(日)	6人	18	12月11日(日)	6人
7	7月9日(土)	11人	19	1月7日(土)	8人
8	7月10日(日)	7人	20	1月8日(日)	8人
9	8月20日(土)	新型コロナウイルス蔓延防止により中止	21	2月11日(土)	大雪のため中止
10	8月21日(日)	新型コロナウイルス蔓延防止により中止	22	2月12日(日)	7人
11	9月10日(土)	新型コロナウイルス蔓延防止により中止	23	3月11日(土)	6人
12	9月11日(日)	新型コロナウイルス蔓延防止により中止	24	3月12日(土)	9人

7 講座

(1) 子ども自然研究クラブ 年13回(年度初めに募集、継続参加) 12人

No.	タイトル	開催日	講師・内容	参加者数	会場
1	開校式 講演	4月23日(土)	山田教育長 挨拶 講演「自然観察路の植物」両角徹生(当館館長)	新型コロナウイルス蔓延防止により中止	
2	野鳥観察 I	5月7日(土)	指導者：両角英晴先生 尖石考古館周辺の初夏の野鳥を観察しよう！	クラブ員11人 保護者6人	尖石 考古館周辺
3	昆虫観察	6月11日(土)	指導者：藤山静雄先生 虫の不思議を見つけよう！ ・室内で日本や世界の昆虫の謎を学習する	クラブ員11人 保護者5人	博物館 実験工作室
4	水生昆虫観察	7月23日(土)	指導者：大江照彦先生 音無川で水生昆虫を調べよう！ カゲロウ、カゲラ、トビケラの仲間を観察	前日の大雨により音無川増水：中止	
5	地層観察	8月20日(土)	指導者：両角徹生(当館館長) 古生代・中生代・新生代の化石のレプリカを作ろう！	クラブ員11人 保護者8人	博物館 実験工作室
6	地層観察 I	9月3日(土)	指導者：小池春夫先生 杖突峠の見晴らし茶屋から大地の成り立ちを学び、 守屋山で貝化石を探そう。	クラブ員7人 保護者7人	杖突 峠の茶屋
7	きのこの世界	10月22日(土)	指導者：市民研究員キノコグループ キノコを探し分類して学ぼう！	クラブ員11人 保護者9人 きのこG2人	青少年 自然の森
8	高層湿原植物観察	10月29日(土)	指導者：小松正夫先生 八島ヶ原湿原の植物を観察しよう。	道路状況に注意が必要なために中止	
9	星の観察	10月30日(日)	指導者：前館長 若宮崇令先生 星の観察と宇宙について学ぼう。 木星・土星・月・夏の大三角を雲間から観望する	クラブ員4人 保護者4人	博物館 実験工作室 博物館 駐車場
10	リスの観察	11月12日(土)	指導者：古沢昌宏先生 運動公園のリスたちの観察学習 ・運動公園のリス観察 ・ニホンリスの特徴・食事の仕方等の学習	クラブ員6人 保護者3人	運動公園
11	野鳥観察 II	12月10日(土)	指導者：両角英晴先生 神長官守矢史料館周辺の初冬野鳥観察 ・22種の野鳥を観察	クラブ員6人 保護者4人	神長官 守矢史料館周辺
12	雪の結晶	1月7日(土)	指導者：両角徹生(当館館長) 雪の結晶と氷に花咲くチンダル像の観察 ・氷に咲くチンダルの花に歓声が上がる。	クラブ員6人 保護者2人	博物館 実験工作室
13	自然の贈り物	3月4日(土)	指導者：福田先生 自然の贈り物：木の実や小枝で作る工作	クラブ員9人 保護者5人	博物館 実験工作室

(2) 子ども科学工作クラブ 年12回(年度初めに募集、継続参加) 18人 実G=市民研究員実験工作グループ

No.	タイトル	開催日	内容	参加者数	会場
1	開校式 講演	4月23日(土)	山田教育長 挨拶 講演「自然観察路の植物」両角徹生(当館館長)	新型コロナウイルス蔓延防止により中止	
2	不思議な振動の世界	5月14日(土)	講師：吉江利彦先生(市民研究員) 振動を利用していろいろな実験を楽しもう。	クラブ員18人 保護者9人 実G6人	博物館 実験工作室
3	不思議な車	6月18日(土)	講師：松本光夫先生(市民研究員) 机から落ちそうになると急に方向を変える不思議な車を作ろう！	子ども16人 保護者7人 実G9人	博物館 実験工作室
4	光通信の実験	7月16日(土)	講師：笠原 修先生(市民研究員) 光の瞬きを音に変える装置を作ろう	子ども14人 保護者7人 実G4人	博物館 実験工作室
5	光の箱を作る	9月17日(土)	講師：赤坂行男先生(子どもの遊び工作クラブ) 光の性質を利用した不思議な箱を作ろう！	子ども7人 保護者3人 実G2人	博物館 実験工作室
6	多面体を作ろう	10月15日(土)	講師：館長 両角徹生 多面体を作る活動を通しカッターナイフの正しい使い方学ぼう。	子ども14人 保護者6人 実G3人	博物館 実験工作室
7	サイエンスショー	10月29日(土)	講師：東海大学付属諏訪高 科学部の皆さん サイエンスショー (指導：両角紀子先生)	子ども14人 保護者6人 東海生4人	博物館 実験工作室
8	水平垂直日時計	11月19日(土)	講師：若宮崇令先生(市民研究員) 地面に置いたり壁にかけたりできる日時計を作ろう！	子ども17人 保護者8人 実G4人	博物館 実験工作室
9	ロボットを作って操作しよう！	12月17日(土)	講師：岡谷工業高校 電気クラブの皆さん 電子部品キットを使って、対戦型走行型ロボットを作ろう。 (指導：竹内一郎先生)	子ども16人 保護者7人 岡工生16人	博物館 実験工作室
10	不可能物体	1月14日(土)	講師：両角 健先生(市民研究員) 「おや どうして」と不思議に思える物体づくりに挑戦しよう。	子ども11人 保護者5人 実G4人	博物館 実験工作室
11	空気の不思議を実験で考える	2月11日(土)	講師：宮阪清人先生(市民研究員) 手品のような予想外の現象のなぞを考えよう。	子ども14人 保護者5人 実G3人	博物館 実験工作室
12	入浴剤を作ろう&あわしゅわしゅわ大実験	3月11日(土)	講師：田名網理恵先生(市民研究員) 入浴剤を作りながら泡の不思議を実験してみよう。	子ども17人 保護者7人 実G5人	博物館 実験工作室

No.	タイトル	開催日	内容	参加者数	会場
1	光の箱を作る	5月15日(日)	講師：赤坂行男先生(子どもの遊び工作クラブ) 光の性質を利用した不思議な箱を作ろう!	子ども4人 大人5人	博物館 実験工作室
2	砂時計	6月19日(日)	講師：平賀今夫先生(市民研究員) 時計の歴史を学びながら、砂時計を作ろう!	子ども15人 大人10人 実G6人	博物館 実験工作室
3	きれいなキャンドルを作ろう	7月17日(日)	講師：田名網理恵先生(市民研究員) クレヨンを使ってカラフルでステキなキャンドルを作ってみよう!	子ども16人 大人10人 実G6人	博物館 実験工作室
4	かさぶくろ飛行機	9月18日(日)	講師：若宮崇令先生(市民研究員) かさぶくろを利用した飛行機 どうしたらよく飛ぶのか試してみよう!	子ども6人 大人5人 実G6人	博物館 実験工作室
5	オイルワンドスコープ	10月16日(日)	講師：松本光夫先生(市民研究員) オイルの中を浮き沈みするビーズを 万華鏡で覗いてみよう。	子ども11人 大人12人 実G3人	博物館 実験工作室
6	紙コップヘリコプター	11月20日(日)	講師：松本光夫先生(市民研究員) 輪ゴムの動力を使って 紙コップのヘリコプターを作って飛ばそう!	子ども3人 大人3人 実G3人	博物館 実験工作室
7	LEDと光ファイバーのXmasイルミ	12月18日(日)	講師：笠原 治先生(市民研究員) LEDと光ファイバーのX'masイルミネーション	子ども6人 大人4人 実G6人	博物館 実験工作室
8	静電気で遊ぼう	1月15日(日)	講師：吉江利彦先生(市民研究員) 目には見えない不思議な静電気を体感しよう	子ども6人 大人5人 実G5人	博物館 実験工作室
9	ピンホールカメラ	2月12日(日)	指導者：両角徹生(当館館長) 小さな穴を通してうつるピンホールカメラを作ろう	子ども6人 保護者5人 実G2人	博物館 実験工作室

(4) 夏休み子ども教室 8回 148人

実G=市民研究員実験工作グループ

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、一部春休みに変更して開催した。

No.	タイトル	開催日	内容	参加者数	会場	備考
1	パラパラ漫画	3月23日(木)	講師：宮阪清人先生(実験工作グループ) 描いた絵が動き出すステキな漫画を作ろう！	子ども34人 大人23人	博物館 実験工作室	7/26から 延期
2	水時計	3月24日(金)	講師：平賀今夫先生(実験工作グループ) 時計の歴史を学びながら水時計を作ろう！	子ども15人 大人13人 実G9人	博物館 実験工作室	7/27から 延期
3	紙とストロー工作	3月25日(土)	講師：両角 健先生(実験工作グループ) ストローを折り曲げたり、 切ったりして不思議な形に挑戦しよう！	子ども24人 大人17人	博物館 実験工作室	7/28から 延期
4	ネイチャークラフト工作	3月26日(日)	講師：福田勝男先生(茅野ミヤマシロチョウの会会長) 小枝や木の実で自然物工作に挑戦しよう。	子ども28人 大人22人 実G5人	博物館 実験工作室	7/29から 延期
5	草木染	7月31日(日)	講師：両角薫(当館職員) 「あいの生葉」を使って、オリジナルハンカチを作ろう！	子ども19人 大人12人	博物館 実験工作室	
6	草木染	8月10日(水)	講師：両角薫(当館職員) 「あいの生葉」を使って、オリジナルハンカチを作ろう！	子ども9人 大人8人	博物館 実験工作室	
7	食べる宝石「こはく糖」	3月19日(日)	講師：両角薫(当館職員) 諏訪の特産品「寒天」を使って、 食べられる宝石「こはく糖」を作ろう！	AM:子ども5人 大人5人 PM:子ども3人 大人3人	博物館 実験工作室	8/6から延 期
8	食べる宝石「こはく糖」	3月21日(火)	講師：両角薫(当館職員) 諏訪の特産品「寒天」を使って、 食べられる宝石「こはく糖」を作ろう！	子ども11人 大人4人	博物館 実験工作室	8/7から延 期

(5) はくぶつかん子ども教室 5回 51人

※令和3年度開催予定だったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、一部夏休みに変更、さらに春休みに変更して開催した。

No.	タイトル	開催日	内容	参加者数	会場	備考
1	手作り望遠鏡	7月3日(日)	講師：渡辺真由子(当館職員) 手作り望遠鏡で星空を見よう。	子ども12人 大人8人	博物館 実験工作室	
2	寒天で黒よう石こはく糖	7月16日(土)	講師：両角薫(当館職員) 寒天でこはく糖を作り、 黒曜石とくらべてみよう。	子ども9人 大人3人	博物館 実験工作室	
3	寒天で黒よう石こはく糖	7月17日(日)	講師：両角薫(当館職員) 寒天でこはく糖を作り、 黒曜石とくらべてみよう。	子ども11人 大人9人	博物館 実験工作室	
4	化石のレプリカづくり	3月21日(火)	講師：両角徹生先生(博物館長) 化石のレプリカづくりに挑戦しよう！	子ども11人 大人7人	博物館 実験工作室	8/4から延 期
5	化石のレプリカづくり	3月25日(土)	講師：両角徹生先生(博物館長) 化石のレプリカづくりに挑戦しよう！	子ども8人 大人7人	博物館 実験工作室	8/4から延 期

8 市民研究員養成講座

地域の自然研究や科学教育の振興などを担う市民を育成・支援するための講座で、1期3年で活動しています。市民研究員は、1期目で26人、2期目は30人、3期目は23人が認定されています。

令和4年度から4期目がはじまりました。今後も、分野を拡大し、さらに多くの認定者を目指し、博物館の活性化を図ります。認定者には、養成講座の指導者の補助として関わっていただくとともに、資料収集や保管、自然観察会や実験工作の出張講座といった博物館活動に関わっていただくようにしています。

★認定の条件

①指導者に推薦され、企画運営会議の承認を得ること。

②各グループの活動に3年間で20回以上参加すること。

各グループの活動（グループ例会。他観察会・講座あり）

植物14回、きのこ14回、シダ13回、コケ14回、天文12回、実験工作12回、語り伝承11回

9 科学教育振興事業

(1) モバイルプラネタリウム

天体、宇宙を通じた科学教育の普及の一つとして、モバイルプラネタリウムを運用しています。博物館で投影するほか、市内学校や公民館等に出張し、投影します。

館内投影 毎週土・日曜日及び祝日。各日 10時30分～ と 13時30分～ の2回。

・館内投影

開催月	内 容	参加人数
4月	トモエゴゼン	7人
5月	決着！88星座	17人
6月	とかけ座新星	50人
7月	月の大きさ	28人
8月	ブラックホール	2人
9月	木星と土星	11人
10月	もうすぐ皆既月食	47人
11月	火星最接近	37人
12月	ふたご座流星群	42人
1月	シリウスのひみつ	26人
2月	いろいろな星団	8人
3月	北斗七星の未来	11人

・出前プラネタリウム

No	開催日	内容	参加者数	備考
1	6月18日（土）	埴原田公民館	大人24人 子ども14人	3回投影
2	7月9日（土）	岡谷市キッズクラブ	大人6人 子ども7人	岡谷市教育委員会
3	10月27日（木）	茅野市立金沢小学校	子ども18人	4年生
4	11月11日（金）	辰野町立両小野小学校	子ども20人	4年生
5	12月15日（木）	辰野町立川島小学校	子ども9人	3・4・5・6年

(2) 科学実験工作

科学実験工作室では、様々な科学工作・実験を行うことができます。

やさしい科学工作を通じて、科学の不思議さやおもしろさを体験してもらえます。

(3) 展示解説動画配信

展示物の説明を補完する動画を配信します。案内板のQRコードでインターネットに接続し、タブレットなどの端末機器により、詳細な展示解説や現地の様子などを視聴できます。

10 博物館活用学習（小中学校）

①昔のくらしと諏訪の自然

9月21日 諏訪市立中洲小学校3年生

9月28日 下諏訪町立下諏訪南小学校3年生

10月7日 諏訪市立豊田小学校3年生

- 11月18日 茅野市立湖東小学校3年生
 2月14日 茅野市立米沢小学校3年生
 3月1日 茅野市立北山小学校3年生
 ②坂本養川とせぎ
 5月27日 茅野市立玉川小学校4年生
 6月24日 茅野市立永明小学校4年生
 9月13日 茅野市立金沢小学校4年生
 11月25日 茅野市立湖東小学校4年生
 ③地質・岩石・化石
 11月9日 茅野市立金沢小学校6年生
 ④プラネタリウムと諏訪の動物
 3月9日 茅野市立湖東小学校3年生

11 天文学習協力

開催日・開催期間	内 容		参加者数	備考
11月8日(火)	北部中学校学校 開放講座 「皆既月食と天 王星色を見よ う」	天文現象説明 やつがねホール 観望 屋上と天文室 皆既月食, 天王星食, 木星, 土星 M51, M31, h- α	大人10人 子ども10人 天文G4人	北部中 天体ドーム 屋上
11月23日(水・祝)	塚原公民館 観 望会	観望 屋上と天文室 星座観望・解説	大人9人 子ども7人 天文G2人	北部中 天体ドーム 屋上
2月22日(水)	北部中学校学校 開放講座 「2月の星座とシ リウスBに挑戦」	天文現象説明 やつがねホール 2月の星座解説、星座の見方、 二重星 連星、シリウスBについての説明 観望 屋上と天文室 星座観望・解説 シリウスBが見えるか挑戦 M42 クリムゾンスター観望	大人6人 子ども8人 天文G2人	北部中 天体ドーム 屋上

12 毎月お楽しみ会 参加人数 延べ330人

No.	タイトル	開催日・開催期間	内容	参加者数	備考
1	さくらツアー	4月16日(土)	博物館周囲のサクラの特徴を 市民研究員植物Gが参加者に解説するツアー。	大人3人 子ども2人	博物館周囲
2	さくらかざぐるま	4月16日17日 (土・日)	さくら型のかざぐるま作り (来館者自由参加)	来館者数 63人	ロビー
3	夜桜ナイトミュージアム	4月16日(土)	夜桜と星空の競演(カスター投影)	54人	ロビー
4	苔テラリウム	6月12日(日)	講師：大野好弘先生 10:30~12:00 13:00~14:30の2講座開講	大人19人 子ども5人	工作室
5	草木染	8月11日(木・祝)	講師：両角薫(当館職員) 草木染の実践体験 10:00~11:30 13:30~15:00の2講座開講	午前5人 午後5人	工作室 整理工作室
6	草木染	8月28日(日)	講師：両角薫(当館職員) 草木染の実践体験 10:00~11:30 13:30~15:00の2講座開講	午前1人 午後5人	工作室 整理工作室
7	花炭づくりと焼き 芋会	10月30日(日)	講師：両角薫(当館職員) 「花炭づくり」と「焼き芋作り」	大人13人 子ども9人	整理工作室 博物館西側
8	しめ飾りづくり	12月4日(日)	講師：佐藤袈裟一先生(泉野穴倉運営委員会) 三浦修先生(泉野穴倉運営委員会)	大人14人	工作室
9	博物館でXmas	12月17日~18日 (土・日)	まつぼっくりツリーを作ろう (来館者自由参加)	来館者数 132人	ロビー

13 館・学連携事業

(1) 文化芸術推進事業

(2) 職場体験学習受入れ

6月15日(水)～16日(木) 北部中学校2年生 4名

7月27日(火)～28日(水) 東部中学校2年生 7名

(3) 学校-博物館担当者会

6月24日(木)

- ・第34回研究・創意工夫展作品募集のお願い
- ・博物館「子ども教室」募集のお願い
- ・特別実習1「火山灰から鉱物を探せ 鉱物観察」

11月11日(木)

- ・第34回研究・創意工夫展出品作品から学ぶ
- 講師：創意工夫作品：五味一男市図書館長

一研究：両角徹生博物館長

2月9日(木)

博物館を先生方にもっと知ってもらい活用してもらうために

- ・展示見学ガイド

- ・収蔵庫見学

(4) 博物館実習受入れ

9月7日(水)～11日(日) 清泉女学院大学 1名

(5) 学術協定

3月29日(水) 「大学共同利用機関法人人間文化研究機構国立研究所と
茅野市教育委員会との連携・協力に関する協定」締結

(6) 事業協力

5月27日・6月3日・7月15日・11月25日

信州大学理学部 JST「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」サイエンスカフェ

7月～

国立国語研究所 共同研究プロジェクト「横断的・融合的な地域文化研究の領域展開：新たな社会の創発を目指して」「開かれた人間文化を目指した社会共創コミュニケーションの構築」

14 その他連携事業

(1) 事業協力

7月23日・8月6日・8月20日・9月3日

諏訪天文同好会 諏訪天文同好会 100周年記念「星空に夢をプロジェクト」

使わなくなった天体望遠鏡を譲ってもらい、諏訪天文同好会のメンバーがメンテナンス。希望する子どもたちにプレゼントするとともに使い方をサポート。

望遠鏡を譲り受けた人数 36組

15 学習会員・3館周遊券

・八ヶ岳総合博物館・尖石縄文考古館・守矢史料館 三館共通学習会員募集
学習会員数 126人

・八ヶ岳総合博物館・尖石縄文考古館・守矢史料館 三館周遊券販売(8月23日～12月28日)
販売数 75枚

16 図書販売

販売図書名	販売冊数
常設展示解説	12
諏訪地方の語り伝承 第一集	17
諏訪地方の語り伝承 第二集	9
諏訪地方の語り伝承 第三集	31
御柱祭	260
信州哺乳動物研究の先駆者	3
滝之湯堰・大河原堰案内	27
坂本養川と堰と人々の生活	15
写真で見る むかしの茅野市	6
茅野市の中世遺跡	50
蝶	3
布を織る	5
俚謡の世界	4
八ヶ岳で知る菌類の世界	8
茅野市の古代 ～縄文時代と現代を繋ぐもの～	4
岩波其残	9
小平雪人と諏訪の俳人たち	7
八ヶ岳の動物たち	3
郷土の職人一技と道具一	9
いろりをかこむ食べ物と暮らし	5
茅野市の文学碑	1
近代短歌資料解説	1
北澤敏郎とアララギ ヒムロ	1
文芸館収蔵品図録	3
稲作と養蚕	2
教科書	3
着る	2
絵葉書	4
開山 小尾権三郎	9
ポストカード	13



Ⅲ 市民研究員養成講座

きのこグループ活動報告

小山 明人*

1 はじめに

きのこグループは諏訪地方のキノコ相の解明と、併せて食毒だけではない科学的なキノコの理解と普及を目的としている。

諏訪地方のキノコ相調査の報告は明治末期の川村 (Kawamura, 1954) を始めとして、その後、大谷 (Otani et al., 1991)、吹春 (Fukiharuru et al., 2005)、種山他 (Gelardi et al., 2015)、糟谷他 (Kasuya et al., 2016)、また茅野市八ヶ岳総合博物館きのこグループによる紀要第 24 号 (2016)、紀要第 25 号 (2017)、紀要第 26 号 (2018)、紀要第 27 号 (2019)、紀要第 28 号 (2020)、紀要第 29 号 (2021)、菅原他 (Sugawara et al., 2022a)、菅原他 (Sugawara et al., 2022b) において発表され、現在、23 科 34 属 51 種が記録されている。本号において新たに 2 種を記録したことから合計 23 科 34 属 53 種となった。

2 令和 4 年度の活動

グループは平成 25 (2013) 年 4 月に発足して 10 年目となり今年度は 30 名で活動を行った。コロナ感染症対策として野外での活動は例年どおりとし、午後は中止とした。12 月から 3 月までの室内活動は博物館の指示に従い行った。なお、9 月の活動はコロナ感染症拡大のため活動を中止した。

野外観察は諏訪地域のキノコの多様性を考慮して令和 3 年度から諏訪市蓼の海公園を追加し、今年度も継続した。長野県内の調査として例年行っている宿泊合宿は 10 月に御岳山日和田高原とその周辺で行った。

今年度の標本は、今までにない標本として麦草峠のアオアシアセタケや吉田山のワサビカレバタケなどを含め 181 点を作成し、合計 1,278 点となった。

さらに市民研究員の博物館活動への積極的な協力として「こども自然探検隊」のキノコ観察に 2 人、講師として活動を行った。

3 活動の詳細

第 1 回 4 月 24 日 尖石青少年自然の森

乾燥していてキクラゲやウスヒラタケの幼菌が見られたのみだった。参加者 21 人。

第 2 回 5 月 22 日 諏訪市 蓼の海公園

キノコの発生は少なくカワラタケやクロコブタケ他を採集し、7 点を標本とした。参加者 20 人。

第 3 回 6 月 19 日 諏訪市 蓼の海公園

諏訪地域では初見のウスベニイタチタケなどを観察。15 点を標本とした。参加者 見学者 5 人を含め 21 人。

第 4 回 7 月 24 日 茅野市 麦草峠

麦草峠ヒュッテ駐車場 9:00 集合。午前中はフィールドワーク。ヤマドリタケやオオダイアシベニイグチなど。午後はヒュッテで同定、標本カード、記載シート作成など。13 点を標本とし、参加者 17 人。

第 5 回 8 月 21 日 茅野市 麦草峠

7 月と同じ行動。キノコの発生が始まったようだ。日本新産種報告をしたムギクサホソエフウセンタケを撮影、ヒュッテ内に展示した。15 点を標本とした。参加者 15 人。

第 6 回 9 月 9 日 茅野市 吉田山

コロナ感染症拡大のため活動を中止。公開観察会のみ実施した。

第 7 回 9 月 10, 11 日 茅野市中央公民館

キノコ展はコロナ感染症拡大のため中止した。

第 8 回 10 月 8—10 日 木曾御岳山日和田高原

諏訪地域以外のキノコ観察を行い、諏訪地域のキノコ相との相違を認識することを目的としている。宿泊は日和田高原キャンプ場コテージ。キャンプ場内はキノコが多い。また、翌日の濁河温泉上部は八ヶ岳の亜高山とよく似た林相でキノコも共通するものが多かった。ドクツルタケなど 58 点を標本とした。参加者 8 人。

第 9 回 11 月 13 日 茅野市 尖石青少年自然の森

クリタケなど晩秋のキノコが多い。午後は博物館において同定と記録を行った。3 点を標本とした。参加者 13 人。

第 10 回 12 月 11 日 茅野市八ヶ岳総合博物館

ヌメリスギタケモドキの紀要原稿作成やカノシタ属論文の解説。参加者 12 人。

第 11 回 1 月 22 日 茅野市八ヶ岳総合博物館

午前は次年度計画、収蔵庫標本の収納方法変更、和訳されたカノシタ属検索表の解説を行った。参加者 12 人。

第 12 回 2 月 18 日 茅野市八ヶ岳総合博物館

午前は研究発表の展示を行った。午後は図鑑をもとに子囊菌の解説。参加者 14 人。

第 13 回 3 月 4 日 茅野市八ヶ岳総合博物館

個人発表会。富士見町に伝わるキノコの方言など。参加者 14 人。

第 14 回 3 月 18 日 茅野市八ヶ岳総合博物館

活動発表展では「(富士見町) 境のきのこ、諏訪地域きのこ」と題してきのこの方言について発表を行った。参加者 12 人。

4 令和 5 年度の活動

コロナ感染症の社会状況をもとに博物館と相談の上適宜行う。

① 調査地域は新たに岡谷市域のやまびこ公園を追

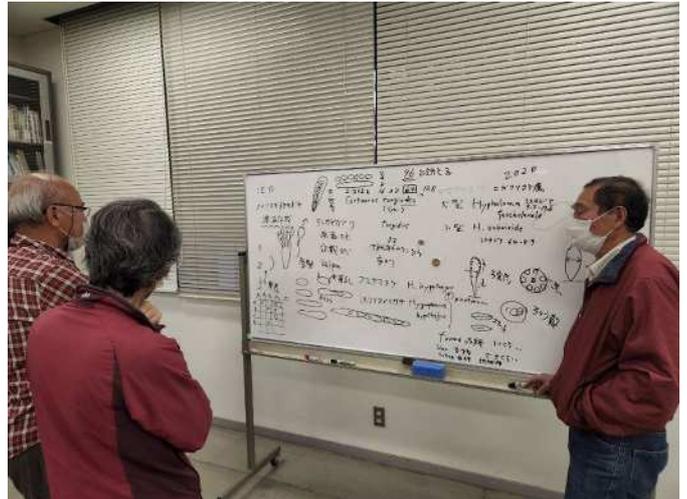
*菌類懇話会会員

加し、例年行っている吉田山、尖石青少年自然の森、麦草峠周辺とする。

- ② 調査方法は野外での生態等の写真撮影、採集、マクロ・ミクロの記録、標本作成、場合により DNA 採取を行う。
- ③ 諏訪地方のキノコ相を理解するため、他地域で観察を行う。実施場所は未定。
- ④ 記録様式は神奈川県立生命の星・地球博物館の入生田菌類資料に準拠し、博物館紀要に掲載する。なお、日本新産種は日本菌学会和文誌に準ずる。
- ⑤ 展示に適当な標本は大阪市立自然史博物館に引き続き協力を仰ぎ、真空凍結乾燥標本とする。
- ⑥ 標本は原則茅野市八ヶ岳総合博物館に收藏する。ただし、日本新産種は日本菌学会の指針により登録標本庫を有する公的機関に寄贈し登録する。
- ⑦ キノコ展は諏訪地方のキノコ食中毒予防巡回展期間に先立ち実施する。
- ⑧ 8月に麦草峠において撮影講習会を行う。
- ⑨ 市民研究員認定者を中心に諏訪地方の菌類活動に協力する。



11月の吉田山観察会



ディスカッション

きのこグループ

赤堀 秋雄	荒野 民雄	石川 昌稔
市川 浩久	井村 悦子	岩波 博文
上原 裕雄	上原 妙子	牛山 雄二
小口 魁斗	小口 英辰	糟谷 大河
木村 博	小林 光	齋藤 和春
齊藤 雅光	齊藤 智子	柴田 めいこ
遠山 俊祐	戸田 薫	中島 年雄
平出 正幸	藤崎 弘子	藤森 政明
三橋 正浩	宮坂 るり子	山田 理可
山本 智子	山脇江実子	渡邊 直子

※小山 明人



7月の麦草峠観察会

市民研究員養成講座 実験工作グループの活動報告

木村 正弘*

1 はじめに

実験工作グループは、開講時より活動目標を「理論と実践に強い実験工作グループ」とし、10年目の今年も確実な一歩を歩むことができました。

定例学習会では、研究員が実践したい「テーマや素材」を元に子ども達に科学工作の面白さや楽しさを伝えるにはどんな工夫が必要か、また研究員が悩んでいる課題等にアドバイスし合う「教材研究」、及び実際に子ども達に提示する際の演示や発問に関する「教授法研究」等を中心に検討し、研究を深めています。

実践の場が「子ども科学工作クラブ」や「ワクワク科学工作教室」等です。講座の中で子ども達が「できたぞ！」や「なるほど。」と満足の表情を見せる瞬間が一番うれしい時です。研究員の心も熱くなります。

以前に手掛けたテーマや教材を更に子ども達の満足度が高まるようにと、繰り返し教材研究や教授法研究にもチャレンジしています。今年度も新型コロナウイルス感染防止対策を講じながらの講座運営となりました。

以下に本年度の「実践活動」を報告します。

2 実験工作グループ実践活動

「子ども科学工作クラブ」

☆小学校4年生以上を対象に、3月にクラブ員を募集し1年間を通して科学工作を実践する。「長期科学工作クラブ」

月 日	内 容	参加数
5/14(土)	振動の不思議な世界	13
6/18(土)	ふしぎな車(落ちない車)	16
7/16(土)	光通信の実験	14
10/15(土)	多面体を作ろう	14
11/19(土)	水平垂直日時計	17
1/14(土)	不可能物体	11
2/11(土)	空気のおもしろい実験で考える	14
3/11(土)	入浴剤を作ろう。あわ大実験	18 予定

「ワクワク科学工作教室」

☆小学生を対象に、前月20日から参加者を募集し科学工作を実践する。「短期科学工作クラブ」

月 日	内 容	参加数
6/19(日)	砂時計	15
7/17(日)	きれいなキャンドルを作ろう	16
9/18(日)	かさぶくろ飛行機	6
10/16(日)	オイルワンドスコープ	11

月 日	内 容	参加数
11/20(日)	紙コップヘリコプター	3
12/18(日)	LEDと光ファイバー Xmas イルミ	6
1/15(日)	静電気で遊ぼう	6
2/12(日)	ピンホールカメラ	6

「出前講座」

昨年度から要望された各地区公民館等の主催の子ども講座を実施することができました。

月 日	内 容	参加数
11/13(日)	湯川区育成会 講座 ・オイルワンドスコープ & かさ袋飛行機	11
6/11(土)	中大塩地区 講座 ・砂時計	10
10/16(日)	・紙コップヘリ&空気砲	6
3/12(日)	・万華鏡	15 予定

「サイエンスフェスタ in ちの 2022」への参加

月 日	内 容	参加数
9/19 (月・敬老の日)	サイエンスフェスタ 講座 ・マジックスクリーン・元気なタイ ・巨大空気砲	31

「夏の子ども科学工作教室」

2022年(令和4年)7月末に急激に新型コロナウイルス感染者数が増加(オミクロン株の第7波)しました。このウイルスは感染力が強いため3講座を延期とし、令和5年3月の春休みに開講予定でいます。

「春休み科学工作クラブ」(名称変更)

月 日	内 容	人数
3/23(木)	パラパラ漫画	16
3/24(金)	水時計	16
3/25(土)	紙とストロー工作	16

3 おわりに

来年度は、新型コロナウイルスへの対応が今年度より明確になると思われます。感染対策を明示し子ども達がいつそうワクワクするような博物館科学工作講座等を展開していきたいと考えています。

そのためにも、子ども達が今日の講座を受けて「どんな点が頑張れたか」や「やっている中でちょっと苦戦したところはどこか」等の声を聴く場面も講座に組み入れていく予定です。子ども達の生の声を取り入れることにより、より満足度の高い科学工作クラブを展開していけると考えています。

*元公立諏訪東京理科大学教授

子ども科学工作クラブ:「ふしぎな車」



ワクワク科学教室:「かさぶくろ飛行機」



サイエンスフェスタ in ちの 2022



実験工作グループ定例学習会



令和4年度 実験工作グループ市民研究員 9名
山田 勝俊 若宮 崇令 吉江 利彦 松本 光夫
笠原 修 両角 健 田名網理恵 宮坂 清人 平賀 今夫

令和4年度シダグループの活動報告

小山 京子*

1. はじめに

今年度は初めての試みとして、5月から11月のフィールドワークについて、各定例会の担当を決めて、市民研究員を中心に行うことにした。観察場所の選定から、観察会当日の進行、記録、報告書作成までを行うのはハードルの高いチャレンジだったが、何とか行うことが出来た。先生に従って教えていただく従来の観察会スタイルから脱却し、よちよち歩きながらもその一歩を踏み出した一年だった。

個人研究については年度初めにテーマを決め、計画を発表し、藤田先生からアドバイスを頂いた。1月に個人研究中間発表、4月に最終発表とした。グループとしての活動は7回のフィールドワークを計画し、担当者を中心に実施した。

2. 令和4年度の活動

今年度登録者7名で活動を行った。定例会12回と年度初めには予定していなかった臨時観察会1回の13回を実施した。内訳はフィールドワーク8回、その他室内作業、研究発表等5回である。新型コロナの感染拡大で時間短縮することはあったものの、すべて実施できた。

3. 活動の詳細

第1回 4月17日→5月8日 博物館 藤田淳一先生
6名参加

昨年度の個人研究最終発表と今年度研究テーマ(表1)と計画発表する。今年度観察計画の確認をした。

第2回 5月21日(土) 小泉山 小山担当 3名参加

雨のため午前中のみ活動。来月の小泉山一般市民参加観察会のため事前調査。小泉山採取の博物館標本を見直した。ツヤナシイノデとイワシロイノデの標本を比較した。

臨時観察会 6月14日(火) 佐藤利幸先生 7名参加

北海道から佐藤先生が来訪してくださり、臨時観察会を行った。午前中は富士見町上蔦木にてメヤブソテツの観察をした。午後は博物館で標本同定作業と佐藤先生と懇談した。

第3回 6月18日(土) 小泉山 坂口竣弥先生 小山担当
7名参加 一般公開観察会 一般参加なし。

午前中はイワシロイノデとツヤナシイノデを中心に上古田口～下古田口の柳川沿いを調査した。午後は坂口先生が持参した典型的なイワシロイノデ標本と比較した。

第4回 7月16日(土) 岡谷やまびこ公園 林担当

参加者7名

前年、個人研究としてやまびこ公園の調査を取り組んだ林さんに午前、午後とじっくり案内してもらった。44種確認した。暖地系シダとしてベニシダ、オオベニシダ、ヤワラシダ、オオクジャクシダ、ヒメワラビを確認した。ヤマドリゼンマイ、オニゼンマイ、ゼンマイの3種が共存していることを確認した。

第5回 8月20日(土) 7名参加

午前 富士見町上蔦木付近担当 小林

来月の観察地を下見する。37種のシダを確認した。暖地系シダの オオバノイノモトソウ、ベニシダ、メヤブソテツを確認した。

午後 山梨県北杜市大武川諏訪神社周辺 担当 若宮

13種のシダと確認した。石灰岩を好むシダとして、クモノスシダ、ツルデンダ、イチョウシダを確認した。

第6回 9月17日(土) 大塚孝一先生 7名参加

富士見町上蔦木周辺 小林担当

午前、午後と野外観をし、37種のシダを確認した。前年観察したシダと合わせて56種のシダが観察された。水路沿いに生育しているメヤブソテツ(県内新産種)が管理のために刈り取られていることについて対策が必要ではとのご意見をいただいた。終了後、先生と有志で大武川大岩へ行く。クモノスシダの雑種を探すが見つからなかった。ヌリワラビ、オオヒメワラビ等の暖地性シダを確認した。

第7回 10月15日(土) 前宮周辺 6名参加 野崎担当

午前 前宮～小町屋の山の神までの調査を実施した。25種のシダを確認する。

午後 有志で水眼の清流～水源までのシダを観察した。

ホソバナライシダ、ナンゴクナライシダ、タカヤマナライシダの違いを後日確認、当地にあったものはタカヤマナライシダと藤田先生が同定された。

第8回 11月19日(土) 滝の湯堰沿い、旧諏訪鉄工採掘場跡地周辺 6名参加 松下担当

午前、午後と野外観察をする。オシダ群落の中にサカゲイノデ、イワシロイノデ、ツヤナシイノデ、ミヤマクマワラビが混生していた。堰沿いにオシダグジデンダやオクマワラビも見られた。時期が遅く夏緑性シダが枯れて詳しく観察できなかった。もう少し早い時期に再度観察したい。27種のシダを確認した。

第9回 12月3日 博物館 参加者6名

新型コロナ感染予防のため午前中のみ活動。標本整理と個人研究の意見交換等をした。



2022.6.18 小泉山



2022.9.17 富士見町上葛木周辺



2023.1.21 個人研究中間発表



2023.2.18 活動展展示

第10回 1月21日(土) 藤田淳一先生 6名参加

博物館にて個人研究の中間発表をする。午後は活動展の展示計画と来年度活動計画について話し合った。

第11回 2月4日(土) 博物館 5名参加

活動展展示準備 午後藤田先生も加わり、同定作業をし、展示内容のチェックをいただく。

第12回 3月18日(土) 博物館

午前中標本整理とワークショップの準備をする。午後は活動展イベントデー参加し、閉会后片付けをする。

4. まとめ

①個人研究テーマを一年かけてまとめ、グループ内で発表する。②グループの活動として5月～11月には月1回の観察会を行い、標本作製と報告書をまとめる。このようなスタイルで活動を行うようになって2年目を迎えた。はじめは個人研究をまとめることや人前で発表することに戸惑いを感じたが、それぞれのスタイルでやれることを自分なりにやっていくことで、何とか継続している。

今年度からは野外観察会を担当制とし、みんなで分担して行うことにした。グループの自立へ向けてさらに一步前進した一年だったが課題も見えてきた。7名での活動だが、この3年間会員は増えていない。今後はいかに会員を増やして、多くの人にシダの魅力を発信できるか?についても考えていく必要があると思う。

最後にコロナがだいぶ下火になったとはいえ、まだ終息しない中、佐藤先生をはじめ他の先生方に直接ご指導をいただく機会を得ることが出来たことに感謝いたします。

シダグループ指導者 大塚孝一 坂口竣弥 佐藤利幸
藤田淳一(敬称略、五十音順)

参加者 岡野佐智子 小林智子 小山京子 野崎順子
林秀樹 松下茂 若宮稔美

表1 個人研究テーマ

小山 京子	小泉山のシダ イノデ属の鱗片研究
小林 智子	茅野市・原村・富士見町における環境別シダの比較と特徴。
林 秀樹	鳥居平 やまびこ公園のシダ
若宮 稔美	庭および周辺のシダ
松下 茂	蓼科を中心に八ヶ岳西南部のシダ分布、生育状況調査。
野崎 順子	ヘビノネゴザの観察 ヘビノネゴザ以外のシダで今昔の図鑑で記載比較。

2022年度 シダ標本リスト

標本番号	種名	科名	学名	採集場所	標高	採集日時	採集者	同定者
100263	アイノコクマワラビ	オシダ	<i>Dryopteris × mituii</i> Seriz.	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年8月11日	林秀樹	佐藤利幸
100264	アイノコクマワラビ	オシダ	<i>Dryopteris × mituii</i> Seriz.	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年8月30日	林秀樹	佐藤利幸
100265	ホソバナライシダ	オシダ	<i>Arachniodes borealis</i> Seriz.	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年6月21日	林秀樹	佐藤利幸
100266	ホソバナライシダ	オシダ	<i>Arachniodes borealis</i> Seriz.	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年8月11日	林秀樹	佐藤利幸
100267	ミヤマワラビ	ヒメシダ	<i>Phegopteris connectilis</i> (Michx.) Watt	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年9月24日	林秀樹	佐藤利幸
100268	マンネンスギ	ヒカゲノカズラ	<i>Lycopodium obscurum</i> L.	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年7月27日	林秀樹	佐藤利幸
100269	ワラビ	コバノイシカグマ	<i>Pteridium aquilinum</i> (L.) Kuhn subsp. <i>japonicum</i> (Nakai) A. et S. Löve	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年8月3日	林秀樹	佐藤利幸
100270	ワラビ	コバノイシカグマ	<i>Pteridium aquilinum</i> (L.) Kuhn subsp. <i>japonicum</i> (Nakai) A. et S. Löve	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年8月31日	林秀樹	佐藤利幸
100271	ノキシノブ	ウラボシ	<i>Lepisorus thunbergianus</i> (Kaulf.) Ching	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年8月23日	林秀樹	佐藤利幸
100272	ヒメワラビ	ヒメシダ	<i>Macrothelypteris torresiana</i> (Gaudich.) Ching var. <i>calvata</i> (Baker) Holttum	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年8月31日	林秀樹	佐藤利幸
100273	トラノオシダ	チャセンシダ	<i>Asplenium incisum</i> Thunb.	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年8月30日	林秀樹	佐藤利幸
100274	ヒメシダ	ヒメシダ	<i>Thelypteris palustris</i> Schott	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年7月13日	林秀樹	佐藤利幸
100275	ヒメシダ	ヒメシダ	<i>Thelypteris palustris</i> Schott	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年8月16日	林秀樹	佐藤利幸
100276	ミヤマクマワラビ	オシダ	<i>Dryopteris polylepis</i> (Franch. et Sav.) C. Chr.	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年7月13日	林秀樹	佐藤利幸
100277	ヤブソテツ	オシダ	<i>Cyrtomium fortunei</i> J. Sm.	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年6月21日	林秀樹	佐藤利幸
100278	ヤブソテツ	オシダ	<i>Cyrtomium fortunei</i> J. Sm.	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年6月21日	林秀樹	佐藤利幸
100279	ヤマイヌワラビ	メシダ	<i>Athyrium vidalii</i> (Franch. et Sav.) Nakai	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年6月21日	林秀樹	佐藤利幸
100280	ヤマドリゼンマイ	ゼンマイ	<i>Osmundastrum cinnamomeum</i> (L.) C. Presl var. <i>fokiense</i> (Copel.) Tagawa	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年6月7日	林秀樹	佐藤利幸
100281	ホソバシケシダ	メシダ	<i>Deparia conilii</i> (Franch. et Sav.) M. Kato	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年7月13日	林秀樹	佐藤利幸
100282	ナツノハナワラビ	ハナヤスリ	<i>Botrychium virginianum</i> (L.) Sw.	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年9月17日	林秀樹	佐藤利幸
100283	ヘビノネゴザ	メシダ	<i>Athyrium yokoscense</i> (Franch. et Sav.) H. Christ	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年7月13日	林秀樹	佐藤利幸
100284	オオベニシダ	オシダ	<i>Dryopteris hondoensis</i> Koidz.	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年6月21日	林秀樹	佐藤利幸
100285	オオベニシダ	オシダ	<i>Dryopteris hondoensis</i> Koidz.	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年10月15日	林秀樹	佐藤利幸
100286	ベニシダ	オシダ	<i>Dryopteris erythrosora</i> (D. C. Eaton) Kuntze	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年6月21日	林秀樹	佐藤利幸
100287	ゼンマイ	ゼンマイ	<i>Osmunda japonica</i> Thunb.	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年5月25日	林秀樹	佐藤利幸
100288	スギナ	トクサ	<i>Equisetum arvense</i> L.	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年7月13日	林秀樹	佐藤利幸
100289	シシガシラ	シシガシラ	<i>Blechnum niponicum</i> (Kunze) Makino	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年6月21日	林秀樹	佐藤利幸
100290	コウヤワラビ	コウヤワラビ	<i>Onoclea sensibilis</i> L. var. <i>interrupta</i> Maxim.	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年7月13日	林秀樹	佐藤利幸
100291	コウヤワラビ	コウヤワラビ	<i>Onoclea sensibilis</i> L. var. <i>interrupta</i> Maxim.	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年10月15日	林秀樹	佐藤利幸
100292	キヨタキシダ	メシダ	<i>Diplazium squamigerum</i> (Mett.) Matsum.	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年6月21日	林秀樹	佐藤利幸
100293	クサソテツ	コウヤワラビ	<i>Onoclea struthiopteris</i> (L.) Hoffm.	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年6月21日	林秀樹	佐藤利幸
100294	オニゼンマイ	ゼンマイ	<i>Osmunda claytoniana</i> L.	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年5月25日	林秀樹	佐藤利幸
100295	オウレンシダ	コバノイシカグマ	<i>Dennstaedtia wilfordii</i> (T. Moore) H. Christ ex C. Chr.	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年7月13日	林秀樹	佐藤利幸
100296	オクマワラビ	オシダ	<i>Dryopteris uniformis</i> (Makino) Makino	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年6月21日	林秀樹	佐藤利幸
100297	イヌガンソク	コウヤワラビ	<i>Onoclea orientalis</i> (Hook.) Hook.	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年6月7日	林秀樹	佐藤利幸
100298	イヌワラビ	メシダ	<i>Anisocampium niponicum</i> (Mett.) Y. C. Liu, W. L. Chiou et M. Kato	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年7月13日	林秀樹	佐藤利幸
100299	オシダ	オシダ	<i>Dryopteris crassirhizoma</i> Nakai	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年8月3日	林秀樹	佐藤利幸
100300	ナガホノナツノハナワラビ	ハナヤスリ	<i>Botrychium strictum</i> Underw.	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年9月24日	林秀樹	佐藤利幸
100301	フユノハナワラビ	ハナヤスリ	<i>Botrychium ternatum</i> (Thunb.) Sw. var. <i>ternatum</i>	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年9月19日	林秀樹	佐藤利幸
100302	オオクジャクシダ	オシダ	<i>Dryopteris dickinsii</i> (Franch. et Sav.) C. Chr.	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年10月15日	林秀樹	佐藤利幸
100303	ジュウモンジシダ	オシダ	<i>Polystichum tripterum</i> (Kunze) C. Presl	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年10月15日	林秀樹	佐藤利幸
100304	ヒカゲノカズラ	ヒカゲノカズラ	<i>Lycopodium clavatum</i> L. var. <i>nipponicum</i> Nakai	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年10月21日	林秀樹	佐藤利幸
100305	リョウメンシダ	オシダ	<i>Arachniodes standishii</i> (T. Moore) Ohwi	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年10月15日	林秀樹	佐藤利幸
100306	クラマゴケ	イワヒバ	<i>Selaginella remotifolia</i> Spring	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年10月21日	林秀樹	佐藤利幸
100307	ハクモウイノデ	メシダ	<i>Deparia pycnosora</i> (H. Christ) M. Kato var. <i>albosquamata</i> M. Kato	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年7月13日	林秀樹	佐藤利幸
100308	ハクモウイノデ	メシダ	<i>Deparia pycnosora</i> (H. Christ) M. Kato var. <i>albosquamata</i> M. Kato	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年8月11日	林秀樹	佐藤利幸
100309	ヤワラシダ	ヒメシダ	<i>Thelypteris laxa</i> (Franch. et Sav.) Ching	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年10月15日	林秀樹	佐藤利幸
100310	ハリガネワラビ	ヒメシダ	<i>Thelypteris japonica</i> (Baker) Ching	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年8月3日	林秀樹	佐藤利幸
100311	サカゲイノデ	オシダ	<i>Polystichum retrosopaleaceum</i> (Kodama) Tagawa	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年11月10日	林秀樹	佐藤利幸
100312	ナンゴクナライシダ	オシダ	<i>Arachniodes fargesii</i> (H. Christ) Seriz.	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年10月21日	林秀樹	佐藤利幸
100313	トウゴクシダ	オシダ	<i>Dryopteris nipponensis</i> Koidz.	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年10月15日	林秀樹	佐藤利幸
100314	カラクサイヌワラビ	メシダ	<i>Athyrium clivicola</i> Tagawa	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年8月11日	林秀樹	佐藤利幸
100315	シケシダ	メシダ	<i>Deparia japonica</i> (Thunb.) M. Kato	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年7月13日	林秀樹	佐藤利幸
100316	フモトシケシダ	メシダ	<i>Deparia pseudoconilii</i> (Seriz.) Seriz. var. <i>pseudoconilii</i>	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年7月21日	林秀樹	佐藤利幸
100317	オオホソバシケシダ	メシダ	<i>Deparia conilii</i> (Franch. et Sav.) M. Kato × <i>D. japonica</i> (Thunb.) M. Kato	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年8月31日	林秀樹	佐藤利幸

100318	フジオシダ	オシダ	<i>Dryopteris × watanabei</i> Sa. Kurata	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年11月1日	林秀樹	佐藤利幸
100319	タチヒメワラビ	ヒメシダ	<i>Phegopteris bukoensis</i> (Tagawa) Tagawa	岡谷市やまびこ公園	1005	2021年7月13日	林秀樹	佐藤利幸
100320	アカハナワラビ	ハナヤスリ	<i>Botrychium nipponicum</i> Makino	岡谷市やまびこ公園	1005	2022年9月13日	林秀樹	林秀樹
100321	アスヒカズラ	ヒカゲノカズラ	<i>Lycopodium complanatum</i> L.	岡谷市やまびこ公園	1005	2022年4月9日	林秀樹	林秀樹
100322	クマワラビ	オシダ	<i>Dryopteris lacera</i> (Thunb.) Kuntze	岡谷市やまびこ公園	1005	2022年6月8日	林秀樹	林秀樹
100323	ツヤナシノデ	オシダ	<i>Polystichum ovatopaleaceum</i> (Kodama) Sa. Kurata var. <i>ovatopaleaceum</i>	岡谷市やまびこ公園	1005	2022年8月31日	林秀樹	林秀樹
100324	テリハヤブツテツ	オシダ	<i>Cyrtomium laetevirens</i> (Hiyama) Nakaike	岡谷市やまびこ公園	1005	2022年6月8日	林秀樹	林秀樹
100325	メニッコウシダ	ヒメシダ	<i>Thelypteris nipponica</i> (Franch. et Sav.) Ching var. <i>borealis</i> (H. Hara) H. Hara	岡谷市やまびこ公園	1005	2022年9月13日	林秀樹	林秀樹
100326	アカハナワラビ	ハナヤスリ	<i>Botrychium nipponicum</i> Makino	岡谷市やまびこ公園	1005	2022年9月13日	林秀樹	林秀樹
100327	アイアスカイノデ	オシダ	<i>Polystichum longifrons</i> Sa. Kurata	富士見町 上薫木	731	2021年11月25日	小林智子	佐藤利幸
100328	アイノコクマワラビ	オシダ	<i>Dryopteris × mituii</i> Seriz.	富士見町 上薫木	731	2020年11月30日	小林智子	佐藤利幸
100329	アカハナワラビ	ハナヤスリ	<i>Botrychium nipponicum</i> Makino	富士見町 上薫木	731	2022年9月12日	小林智子	佐藤利幸
100330	アカハナワラビ	ハナヤスリ	<i>Botrychium nipponicum</i> Makino	富士見町 上薫木	731	2022年9月17日	野崎順子	佐藤利幸
100331	アカフユノハナワラビ	ハナヤスリ	<i>Botrychium ternatum</i> (Thunb.) Sw. var. <i>pseudoternatum</i> (Sahashi) M. Kato	富士見町 上薫木	731	2021年9月16日	野崎順子	大塚孝一
100332	イヌガンソク	コウヤワラビ	<i>Onoclea orientalis</i> (Hook.) Hook.	富士見町 上薫木	731	2022年9月17日	小林智子	佐藤利幸
100333	イヌワラビ	メシダ	<i>Anisocampium nipponicum</i> (Mett.) Y. C. Liu, W. L. Chiou et M. Kato	富士見町 上薫木	731	2021年12月2日	小林智子	佐藤利幸
100334	イノデ	オシダ	<i>Polystichum polyblepharon</i> (Roem. ex Kunze) C. Presl	富士見町 上薫木	731	2021年12月10日	若宮稔美	大塚孝一
100335	イノモトソウ	イノモトソウ	<i>Pteris multifida</i> Poir.	富士見町 上薫木	731	2022年7月31日	小林智子	大塚孝一
100336	イワガネゼンマイ	イノモトソウ	<i>Coniogramme intermedia</i> Hieron.	富士見町 上薫木	731	2022年9月12日	小林智子	佐藤利幸
100337	イワシロイノデ	オシダ	<i>Polystichum ovatopaleaceum</i> (Kodama) Sa. Kurata var. <i>coraiense</i> (H. Christ ex H. L.)	富士見町 上薫木	731	2020年11月30日	小山京子	小山京子
100338	イワトラノオ	チャセンシダ	<i>Asplenium tenuicaule</i> Hayata	富士見町 上薫木	731	2021年12月10日	若宮稔美	大塚孝一
100339	イワデンダ	イワデンダ	<i>Woodsia polystichoides</i> D. C. Eaton	富士見町 上薫木	731	2022年9月12日	小林智子	佐藤利幸
100340	オウレンシダ	コバノイシカグマ	<i>Dennstaedtia wilfordii</i> (T. Moore) H. Christ ex C. Chr.	富士見町 上薫木	731	2022年9月12日	小林智子	大塚孝一
100341	オオハナワラビ	ハナヤスリ	<i>Botrychium japonicum</i> (Prantl) Underw.	富士見町 上薫木	731	2022年9月17日	小林智子	佐藤利幸
100342	オオハナワラビ	ハナヤスリ	<i>Botrychium japonicum</i> (Prantl) Underw.	富士見町 上薫木	731	2021年9月16日	野崎順子	大塚孝一
100343	オオバノイノモトソウ	イノモトソウ	<i>Pteris cretica</i> L.	富士見町 上薫木	731	2021年9月16日	若宮稔美	若宮稔美
100344	オオバノイノモトソウ	イノモトソウ	<i>Pteris cretica</i> L.	富士見町 上薫木	731	2022年9月17日	野崎順子	大塚孝一
100345	オオベニシダ	オシダ	<i>Dryopteris hondoensis</i> Koidz.	富士見町 上薫木	731	2021年10月28日	小林智子	佐藤利幸
100346	オオホソバシケシダ	メシダ	<i>Deparia conilii</i> (Franch. et Sav.) M. Kato × <i>D. japonica</i> (Thunb.) M. Kato	富士見町 上薫木	731	2022年9月17日	小林智子	佐藤利幸
100347	オクマワラビ	オシダ	<i>Dryopteris uniformis</i> (Makino) Makino	富士見町 上薫木	731	2021年12月13日	若宮稔美	大塚孝一
100348	オシダ	オシダ	<i>Dryopteris crassirhizoma</i> Nakai	富士見町 上薫木	731	2022年9月12日	小林智子	大塚孝一
100349	クマワラビ	オシダ	<i>Dryopteris lacera</i> (Thunb.) Kuntze	富士見町 上薫木	731	2021年11月25日	小林智子	佐藤利幸
100350	クマワラビ	オシダ	<i>Dryopteris lacera</i> (Thunb.) Kuntze	富士見町 上薫木	731	2021年12月10日	若宮稔美	若宮稔美
100351	クロノキシノブ	ウラボシ	<i>Lepisorus nigripes</i> T. Fujiw. et Seriz.	富士見町 上薫木	731	2022年9月17日	小林智子	大塚孝一
100352	コタニワタリ	チャセンシダ	<i>Asplenium scolopendrium</i> L.	富士見町 上薫木	731	2021年12月2日	小林智子	佐藤利幸
100353	コタニワタリ	チャセンシダ	<i>Asplenium scolopendrium</i> L.	富士見町 上薫木	731	2021年9月16日	若宮稔美	若宮稔美
100354	コバノヒノキシダ	チャセンシダ	<i>Asplenium anogrammoides</i> H. Christ	富士見町 上薫木	731	2022年9月14日	小林智子	佐藤利幸
100355	シケシダ	メシダ	<i>Deparia japonica</i> (Thunb.) M. Kato	富士見町 上薫木	731	2021年11月25日	小林智子	佐藤利幸
100356	シケシダ	メシダ	<i>Deparia japonica</i> (Thunb.) M. Kato	富士見町 上薫木	731	2021年9月16日	野崎順子	大塚孝一
100357	ジュウモンジシダ	オシダ	<i>Polystichum tripterum</i> (Kunze) C. Presl	富士見町 上薫木	731	2022年9月14日	小林智子	大塚孝一
100358	ツルデンダ	オシダ	<i>Polystichum craspedosorum</i> (Maxim.) Diels	富士見町 上薫木	731	2022年9月17日	小林智子	大塚孝一
100359	テリハヤブツテツ	オシダ	<i>Cyrtomium laetevirens</i> (Hiyama) Nakaike	富士見町 上薫木	731	2021年12月10日	若宮稔美	大塚孝一
100360	トウゴクシダ	オシダ	<i>Dryopteris nipponensis</i> Koidz.	富士見町 上薫木	731	2021年11月16日	小林智子	佐藤利幸
100361	トラノオシダ	チャセンシダ	<i>Asplenium incisum</i> Thunb.	富士見町 上薫木	731	2020年11月26日	小林智子	佐藤利幸
100362	ナガホノナツノハナワラビ	ハナヤスリ	<i>Botrychium strictum</i> Underw.	富士見町 上薫木	731	2021年10月28日	野崎順子	大塚孝一
100363	ナツノハナワラビ	ハナヤスリ	<i>Botrychium virginianum</i> (L.) Sw.	富士見町 上薫木	731	2022年9月12日	小林智子	佐藤利幸
100364	ノキシノブ	ウラボシ	<i>Lepisorus thunbergianus</i> (Kaulf.) Ching	富士見町 上薫木	731	2022年9月17日	小林智子	大塚孝一
100365	ハクモウイノデ	メシダ	<i>Deparia pycnosora</i> (H. Christ) M. Kato var. <i>albosquamata</i> M. Kato	富士見町 上薫木	731	2021年11月25日	小林智子	佐藤利幸
100366	ハコネシダ	イノモトソウ	<i>Adiantum monochlamys</i> D. C. Eaton	富士見町 上薫木	731	2022年8月9日	小林智子	大塚孝一
100367	フジオシダ	オシダ	<i>Dryopteris × watanabei</i> Sa. Kurata	富士見町 上薫木	731	2021年12月13日	若宮稔美	大塚孝一
100368	フジクマワラビ	オシダ	<i>Dryopteris × fujipedis</i> Sa. Kurata	富士見町 上薫木	731	2021年12月10日	小山京子	大塚孝一
100369	フユノハナワラビ	ハナヤスリ	<i>Botrychium ternatum</i> (Thunb.) Sw. var. <i>ternatum</i>	富士見町 上薫木	731	2022年9月17日	若宮稔美	若宮稔美
100370	ベニシダ	オシダ	<i>Dryopteris erythrosora</i> (D. C. Eaton) Kuntze	富士見町 上薫木	731	2021年11月25日	小林智子	佐藤利幸
100371	ヘビノネゴザ	メシダ	<i>Athyrium yokoscense</i> (Franch. et Sav.) H. Christ	富士見町 上薫木	731	2022年9月12日	小林智子	大塚孝一
100372	ホソイノデ	オシダ	<i>Polystichum braunii</i> (Spenn.) Fée	富士見町 上薫木	731	2020年11月30日	小山京子	小山京子
100373	ホソバシケシダ	メシダ	<i>Deparia conilii</i> (Franch. et Sav.) M. Kato	富士見町 上薫木	731	2022年9月12日	小林智子	佐藤利幸
100374	ホソバナライシダ	オシダ	<i>Arachniodes borealis</i> Seriz.	富士見町 上薫木	731	2022年9月14日	小林智子	佐藤利幸

100375	ホソバナライシダ	オシダ	Arachniodes borealis Seriz.	富士見町 上蔭木	731	2021年12月10日	若宮稔美	若宮稔美
100376	ホソバヤブソテツ	オシダ	Polystichum tachiroanum (Luer.) Tagawa	富士見町 上蔭木	731	2022年9月12日	小林智子	大塚孝一
100377	ミヤマクマワラビ	オシダ	Dryopteris polylepis (Franch. et Sav.) C. Chr.	富士見町 上蔭木	731	2022年9月14日	小林智子	大塚孝一
100378	ミヤマオクマワラビ	オシダ	Dryopteris polylepis (Franch. et Sav.) C. Chr. × D. uniformis (Makino) Makino	富士見町 上蔭木	731	2021年12月10日	小山京子	大塚孝一
100379	メヤブソテツ	オシダ	Cyrtomium caryotideum (Wall. ex Hook. et Grev.) C. Presl	富士見町 上蔭木	731	2022年6月7日	小林智子	佐藤利幸
100380	メヤブソテツ	オシダ	Cyrtomium caryotideum (Wall. ex Hook. et Grev.) C. Presl	富士見町 上蔭木	731	2021年12月10日	若宮稔美	大塚孝一
100381	ヤブソテツ	オシダ	Cyrtomium fortunei J. Sm.	富士見町 上蔭木	731	2021年12月10日	若宮稔美	大塚孝一
100382	ヤマイダチシダ	オシダ	Dryopteris bissetiana (Baker) C. Chr.	富士見町 上蔭木	731	2021年12月5日	小林智子	佐藤利幸
100383	ヤマイダチシダ	オシダ	Dryopteris bissetiana (Baker) C. Chr.	富士見町 上蔭木	731	2021年9月16日	若宮稔美	若宮稔美
100384	リョウメンシダ	オシダ	Arachniodes standishii (T. Moore) Ohwi	富士見町 上蔭木	731	2021年12月10日	小山京子	大塚孝一
100385	ワラビ	コバノイシカグマ	Pteridium aquilinum (L.) Kuhn subsp. japonicum (Nakai) A. et S. Löve	富士見町 上蔭木	731	2022年6月7日	小林智子	佐藤利幸
100386	イチヨウシダ	チャセンシダ	Asplenium ruta-muraria L.	山梨県大武川 諏訪神社 & 大岩周辺	805	2022年8月2日	小林智子	大塚孝一
100387	イチヨウシダ	チャセンシダ	Asplenium ruta-muraria L.	山梨県大武川 諏訪神社 & 大岩周辺	805	2022年8月1日	若宮稔美	若宮稔美
100388	イワヒバ	イワヒバ	Selaginella tamariscina (P. Beauv.) Spring	山梨県大武川 諏訪神社 & 大岩周辺	805	2022年8月1日	若宮稔美	若宮稔美
100389	オウレンシダ	コバノイシカグマ	Dennstaedtia wilfordii (T. Moore) H. Christ ex C. Chr.	山梨県大武川 諏訪神社 & 大岩周辺	805	2022年8月1日	若宮稔美	若宮稔美
100390	オシャグジデンド	ウラボシ	Polypodium fauriei H. Christ	山梨県大武川 諏訪神社 & 大岩周辺	805	2022年8月2日	小林智子	大塚孝一
100391	クモノスシダ	チャセンシダ	Asplenium ruprechtii Sa. Kurata	山梨県大武川 諏訪神社 & 大岩周辺	805	2022年8月20日	若宮稔美	若宮稔美
100392	クモノスシダ	チャセンシダ	Asplenium ruprechtii Sa. Kurata	山梨県大武川 諏訪神社 & 大岩周辺	805	2022年8月2日	小林智子	大塚孝一
100393	コバノヒノキシダ	チャセンシダ	Asplenium anogrammoides H. Christ	山梨県大武川 諏訪神社 & 大岩周辺	805	2022年8月2日	小林智子	大塚孝一
100394	ツルデンド	オシダ	Polystichum craspedosorum (Maxim.) Diels	山梨県大武川 諏訪神社 & 大岩周辺	805	2022年8月20日	若宮稔美	若宮稔美
100395	トラノオシダ	チャセンシダ	Asplenium incisum Thunb.	山梨県大武川 諏訪神社 & 大岩周辺	805	2022年8月2日	小林智子	大塚孝一
100396	ノキシノブ	ウラボシ	Lepisorus thunbergianus (Kaulf.) Ching	山梨県大武川 諏訪神社 & 大岩周辺	805	2022年8月2日	小林智子	大塚孝一
100397	オオヒメワラビ	メシダ	Deparia okuboana (Makino) M. Kato	山梨県大武川 諏訪神社 & 大岩周辺	805	2022年8月20日	若宮稔美	若宮稔美
100398	トラノオシダ	チャセンシダ	Asplenium incisum Thunb.	山梨県大武川 諏訪神社 & 大岩周辺	805	2022年8月20日	小林智子	大塚孝一
100399	ナツノハナワラビ	ハナヤスリ	Botrychium virginianum (L.) Sw.	山梨県大武川 諏訪神社 & 大岩周辺	805	2022年8月20日	小林智子	大塚孝一
100400	ヌリワラビ	ヌリワラビ	Rhachidosorus mesosorus (Makino) Ching	山梨県大武川 諏訪神社 & 大岩周辺	805	2022年9月17日	小林智子	大塚孝一
100401	イワガネソウ	イノモトソウ	Coniogramme japonica (Thunb.) Diels	茅野市 前宮周辺 & 水眼の清流沿	815	2022年10月15日	シダG	シダG
100402	イワデンド	イワデンド	Woodsia polystichoides D. C. Eaton	茅野市 前宮周辺 & 水眼の清流沿	815	2022年10月15日	シダG	シダG
100403	オオクジャクシダ	オシダ	Dryopteris dickinsii (Franch. et Sav.) C. Chr.	茅野市 前宮周辺 & 水眼の清流沿	815	2022年10月15日	シダG	シダG
100404	オクマワラビ	オシダ	Dryopteris uniformis (Makino) Makino	茅野市 前宮周辺 & 水眼の清流沿	815	2022年10月15日	シダG	シダG
100405	クマワラビ	オシダ	Dryopteris lacera (Thunb.) Kuntze	茅野市 前宮周辺 & 水眼の清流沿	815	2022年10月15日	シダG	シダG
100406	クラマゴケ	イワヒバ	Selaginella remotifolia Spring	茅野市 前宮周辺 & 水眼の清流沿	815	2022年10月15日	シダG	シダG
100407	トウゲシバ	ヒカゲノカズラ	Huperzia serrata (Thunb.) Trevis.	茅野市 前宮周辺 & 水眼の清流沿	815	2022年10月15日	シダG	シダG
100408	ナガホノナツノハナワラビ	ハナヤスリ	Botrychium strictum Underw.	茅野市 前宮周辺 & 水眼の清流沿	815	2022年10月15日	シダG	シダG
100409	タカヤマナライシダ	オシダ	Arachniodes × miqueliana (Maxim. ex Franch. et Sav.) Ohwi	茅野市 前宮周辺 & 水眼の清流沿	815	2022年10月15日	シダG	シダG
100410	ハクモウイノデ	メシダ	Deparia pycnosora (H. Christ) M. Kato var. albosquamata M. Kato	茅野市 前宮周辺 & 水眼の清流沿	815	2022年10月15日	シダG	シダG
100411	ホソバトウゲシバ	ヒカゲノカズラ	Huperzia serrata (Thunb.) Trevis. var. serrata	茅野市 前宮周辺 & 水眼の清流沿	815	2022年10月15日	シダG	シダG
100412	マンネンズギ	ヒカゲノカズラ	Lycopodium obscurum L.	茅野市 前宮周辺 & 水眼の清流沿	815	2022年10月15日	シダG	シダG
100413	ミドリヒメワラビ	ヒメシダ	Macrothelypteris viridifrons (Tagawa) Ching	茅野市 前宮周辺 & 水眼の清流沿	815	2022年10月15日	シダG	シダG
100414	ミヤマクマワラビ	オシダ	Dryopteris polylepis (Franch. et Sav.) C. Chr.	茅野市 前宮周辺 & 水眼の清流沿	815	2022年10月15日	シダG	シダG
100415	メニッコウシダ	ヒメシダ	Thelypteris nipponica (Franch. et Sav.) Ching var. borealis (H. Hara) H. Hara	茅野市 前宮周辺 & 水眼の清流沿	815	2022年10月15日	シダG	シダG
100416	ヤブソテツ	オシダ	Cyrtomium fortunei J. Sm.	茅野市 前宮周辺 & 水眼の清流沿	815	2022年10月15日	シダG	シダG
100417	リョウメンシダ	オシダ	Arachniodes standishii (T. Moore) Ohwi	茅野市 前宮周辺 & 水眼の清流沿	815	2022年10月15日	シダG	シダG
100418	ハリガネワラビ	ヒメシダ	Thelypteris japonica (Baker) Ching	茅野市 前宮周辺 & 水眼の清流沿	815	2018年10月17日	小林智子	佐藤利幸
100419	ヒメワラビ	ヒメシダ	Macrothelypteris torresiana (Gaudich.) Ching var. calvata (Baker) Holttum	茅野市 前宮周辺 & 水眼の清流沿	815	2018年10月17日	小林智子	佐藤利幸
100420	ヒメシダ	ヒメシダ	Thelypteris palustris Schott	茅野市 前宮周辺 & 水眼の清流沿	815	2018年10月17日	小林智子	佐藤利幸
100421	ヒメシダ	ヒメシダ	Thelypteris palustris Schott	茅野市 前宮周辺 & 水眼の清流沿	815	2018年10月17日	小林智子	佐藤利幸
100422	オシャグジデンド	ウラボシ	Polypodium fauriei H. Christ	茅野市 前宮周辺 & 水眼の清流沿	815	2018年10月17日	林秀樹	林秀樹
100423	イヌワラビ	メシダ	Anisocampium nipponicum (Mett.) Y. C. Liu, W. L. Chiou et M. Kato	茅野市 鉄山周辺	1142	2022年11月19日	シダG	シダG
100424	イワシロイノデ	オシダ	Polystichum ovatopaleaceum (Kodama) Sa. Kurata var. coraiense (H. Christ ex H. L.)	茅野市 鉄山周辺	1142	2022年11月19日	シダG	シダG
100425	オクマワラビ	オシダ	Dryopteris uniformis (Makino) Makino	茅野市 鉄山周辺	1142	2022年11月19日	シダG	シダG
100426	オシャグジデンド	ウラボシ	Polypodium fauriei H. Christ	茅野市 鉄山周辺	1142	2022年11月19日	シダG	シダG
100427	クジャクシダ	イノモトソウ	Adiantum pedatum L.	茅野市 鉄山周辺	1142	2022年11月19日	シダG	シダG
100428	クマワラビ	オシダ	Dryopteris lacera (Thunb.) Kuntze	茅野市 鉄山周辺	1142	2022年11月19日	シダG	シダG
100429	サカゲイノデ	オシダ	Polystichum retrosopaleaceum (Kodama) Tagawa	茅野市 鉄山周辺	1142	2022年11月19日	シダG	シダG
100430	ツヤナシイノデ	オシダ	Polystichum ovatopaleaceum (Kodama) Sa. Kurata var. ovatopaleaceum	茅野市 鉄山周辺	1142	2022年11月19日	シダG	シダG
100431	トラノオシダ	チャセンシダ	Asplenium incisum Thunb.	茅野市 鉄山周辺	1142	2022年11月19日	シダG	シダG

100432	ナガホノナツノハナワラビ	ハナヤスリ	Botrychium strictum Underw.	茅野市 鉄山周辺	1142	2022年11月19日	シダG	シダG
100433	フユノハナワラビ	ハナヤスリ	Botrychium ternatum (Thunb.) Sw. var. ternatum	茅野市 鉄山周辺	1142	2022年11月19日	シダG	シダG
100434	ホソバナライシダ	オシダ	Arachniodes borealis Seriz.	茅野市 鉄山周辺	1142	2022年11月19日	シダG	シダG
100435	ヤマヤブツテツ	オシダ	Cyrtomium fortunei J.Sm. var. clivicola (Makino) Tagawa	茅野市 鉄山周辺	1142	2022年11月19日	シダG	シダG
100436	オオバノイノモトソウ	イノモトソウ	Pteris cretica L.	茅野市 鉄山周辺	1142	2022年11月19日	シダG	シダG
100437	サカゲイワシロイノデ	オシダ	Polystichum ovatopaleaceum (Kodama) Sa.Kurata var. coraiense (H.Christ ex H.L.)	茅野市 小泉山	905	2022年5月16日	小山京子	藤田淳一
100438	サイゴクイノデ	オシダ	Polystichum pseudomakinoi Tagawa	茅野市 小泉山	905	2022年5月16日	小山京子	小山京子
100439	ヤマイヌワラビ	メシダ	Athyrium vidalii (Franch. et Sav.) Nakai	茅野市 小泉山	905	2022年5月16日	小山京子	小山京子
100440	ヒカゲノカズラ	ヒカゲノカズラ	Lycopodium clavatum L. var. nipponicum Nakai	茅野市 小泉山	905	2022年5月16日	小山京子	小山京子
100441	ゼンマイ	ゼンマイ	Osmunda japonica Thunb.	茅野市 小泉山	905	2022年5月16日	小山京子	小山京子
100442	カラクサシダ	ウラボシ	Pleurosoriopsis makinoi (Maxim. ex Makino) Fomin	茅野市 小泉山	905	2022年5月16日	小山京子	小山京子
100443	クジャクシダ	イノモトソウ	Adiantum pedatum L.	茅野市 小泉山	905	2022年5月16日	小山京子	小山京子
100444	イワシロイノデ	オシダ	Polystichum ovatopaleaceum (Kodama) Sa.Kurata var. coraiense (H.Christ ex H.L.)	茅野市 小泉山	905	2022年6月18日	小山京子	藤田淳一
100445	ホソイノデ	オシダ	Polystichum braunii (Spenn.) Fée	茅野市 小泉山	905	2022年6月18日	小山京子	小山京子
100446	ツヤナシイノデ	オシダ	Polystichum ovatopaleaceum (Kodama) Sa.Kurata var. ovatopaleaceum	茅野市 小泉山	905	2022年8月3日	小山京子	小山京子
100447	アイツヤナシイノデ	オシダ	Polystichum × amboversum Sa.Kurata	茅野市 小泉山	905	2022年8月3日	小山京子	藤田淳一
100448	コウヤワラビ	コウヤワラビ	Onoclea sensibilis L. var. interrupta Maxim.	富士見町 下蔦木	750	2022年9月17日	小林智子	大塚孝一
100449	イヌドクサ	トクサ	Equisetum ramosissimum Desf. subsp. ramosissimum	富士見町 下蔦木	710	2022年9月12日	小林智子	大塚孝一
100450	イノモトソウ	イノモトソウ	Pteris multifida Poir.	富士見町 下蔦木	710	2022年10月14日	小林智子	小林智子
100451	イヌワラビ	メシダ	Anisocampium niponicum (Mett.) Y.C.Liu, W.L.Chiou et M.Kato	富士見町 下蔦木	710	2022年11月10日	小林智子	大塚孝一

2022 年度天文グループ活動報告

若宮 崇令*

1 はじめに

2022 年度は茅野市八ヶ岳総合博物館に天文グループが発足して7年目の活動になる。市民研究員講座は一期3年の活動なので天文グループとしては三期目の活動の初年度に当たる。活動内容については前期を継続することにした。活動内容は主に4つある。第1は毎月1回開催する定例学習会である。原則として第4日曜日の18時から20時の2時間、博物館の部屋で開催し、グループが足並みをそろえて活動できるように活動予定の確認と、各自が持ち寄った天文話題や天文情報を報告してもらい、それを聞いてお互いに知識を深め視野を広める学習会である。その他に折々の検討しなくてはならない課題の検討を行う。第2は博物館の主催する事業のサポートをすることである。博物館の事業としては教育普及事業にあたるが、北部中学に併設されている北部生涯学習センターの天文室で毎月1回開催する星空観望会。博物館の部屋と庭を使って年6回開催する特別観望会。北部生涯学習センターの天文室で年4回開催する昼の星を見る会。年度末に開催する活動展、その一環で行われるイベントデーにグループとして協力することである。第3は博物館が依頼を受けた天文事業のサポートである。博物館は学校やその他団体から、出前の天文の講演および星空観望会等の実施を依頼されるが、その手伝いをするのである。第4は流星群などの天文現象をグループで観望する等の自主的活動である。今年度は前年度に引き続き感染症コロナの影響で、活動制限が加わったりしたものもあったが4つの活動について実施状況を報告する。

2 活動報告

(1) 定例学習会 18:00~20:00 博物館

4月24日(日) 参加者9名

- ・ 年間予定の確認
- ・ 5月の活動予定について
- ・ 諏訪天文同好会100周年記念事業への協力について

5月22日(日) 参加者6名

- ・ 6月の活動予定について
- ・ レポート「北極星について」牛山
- ・ レポート「金子式プラネタリウム」栗山

6月26日(日) 参加者6名

- ・ 7月の活動予定について
- ・ レポート「宇宙に飛び出そうプラネタリウム」浜口
- ・ 星空夢プロジェクト用天体望遠鏡組み立て点検

7月24日(日) 参加者9名

- ・ 8月の活動予定について
- ・ レポート「火星について」吉江
- ・ プラズマ状態で発光する流星について

8月28日(日) 参加者7名

- ・ 9月の活動予定について
- ・ レポート「プラネット9について」若宮

9月18日(日) 参加者6名

- ・ 10月の活動予定について
- ・ レポート「引力・重力のアソート」田村

10月23日(日) 参加者7名

- ・ 11月の活動予定について
- ・ レポート「土星の輪の消える日」若宮
- ・ 天体望遠鏡操作講習会のサポート

11月27日(日) 出席者10名

- ・ 12月の活動予定について
- ・ レポート「ヘンリエッタ・スワン・リービット 近代天文学の開拓者」味澤
- ・ レポート「かんむり座R星 諏訪にゆかりの変光星」大西

12月25日(日) 出席者10名

- ・ 1月の活動予定について
- ・ レポート「星見の楽しみについて」岩波
- ・ レポート「冬至の昼と夜の長さ」若宮
- ・ レポート「注目の2023年の天文現象」若宮
- ・ 検討 活動展の展示内容について

1月22日(日) 出席者7名

- ・ 2月の活動予定について
- ・ レポート「宇宙探査機について」両角
- ・ レポート「衝と合」東城
- ・ 情報提供「肉眼黒点出現」大西
- ・ 情報提供「ZTF 彗星について」大西

2月26日(日) 参加者7名

- ・ 3月の活動予定について
- ・ レポート「太陽系の果て」岩崎
- ・ 検討 活動展イベントデーの対応 ミニトークと太陽黒点観察
- ・ 活動展の展示見学

3月26日(日) 参加者12名

- ・ 新年度の年間活動予定について
- ・ 新年度サイエンスフェスタ、活動展の対応検討
- ・ 情報提供「巨大核を持つBB 彗星および2024年肉眼彗星になると期待されている紫金山・アトラス彗星について」若宮
- ・ 天体望遠鏡の操作方法実習

(2) 博物館主催事業への協力

① 星空観望会

予め申し込んできた市民を対象に、北部生涯学習セン

ター屋上で星座のたどり方や見方を説明したあと実際の空で星座探訪、その後中型双眼鏡、天文室の大型天体望遠鏡、メンバーの持ち込んだ小型天体望遠鏡で4~5個の天体観望をする土曜日の宵に計画している事業。天文初心者が多く参加するので、観望天体は誰にでもわかりやすい月面、惑星、二重星、散開星団、そして比較的に見やすい球状星団、星雲を選んでいる。実施状況は

- 4月9日(土) 感染症コロナの影響で中止
- 5月7日(土) 感染症コロナの影響で中止
- 6月4日(土) 薄曇りのため明るい星座探訪と天体望遠鏡での観望は月面のみ。
- 7月2日(土) 曇天のため中止
- 8月6日(土) 感染症コロナの影響で中止
- 9月3日(土) 感染症コロナの影響で中止
- 10月1日(土) 快晴に恵まれ星座探訪と星空解説、土星等を天体望遠鏡で観望。
- 11月5日(土) 雲間を利用して実施。夏の星座と秋の星座。月面、木星、土星等を天体望遠鏡で観望。
- 12月3日(土) 感染症コロナの影響で中止
- 1月28日(土) 積雪・凍結で中止
- 2月25日(土) 快晴に恵まれ冬の星座探訪と星空解説、月面、木星、M42等を天体望遠鏡で観望。
- 3月25日(土) 雨天のため中止。

今年度も残念ながら感染症コロナの影響で中止があった。また、曇天雨天での中止もあり、実施回数は少なかった。実施時のメンバーの参加は1回につき3~6名で、参加した市民に星座解説、また天体望遠鏡を使った観望天体の解説をきめ細かく行った。

② 特別観望会

予め申し込んできた市民を対象に、はじめに博物館の室内でメンバーが星空の楽しみ方、今晚見える星座と星空の見方を解説する。その後館外に出て実際の空で星座探訪をし、用意した大型や小型、各種天体望遠鏡で天体について解説し観望してもらう。曇天雨天で星空が見えない場合は中止にせず、引き続き室内でメンバーが興味深い天文学宇宙の話をする、年6回土曜日の宵に計画されている事業である。今年度の実施状況は次の通り。

- 5月21日(土) 曇天のため室内のみで実施。5月の星座と星空の見方、なぜ時計の針は右回りか、なぜ円は360度になったのか、なぜ曜日は日月火水木金土になったのかの解説。また参加者の持ち込んだ天体望遠鏡の使い方指導をした。
- 7月23日(土) 感染症コロナの影響で中止
- 9月17日(土) 晴れたので室内と屋外で実施。室内で

今夜の星空解説、屋外に出て実際の空で星座探訪。小型天体望遠鏡で木星、土星、アルビレオ、M57、M31等を観望。また希望者に天体望遠鏡の使い方指導をした。

- 11月19日(土) 薄雲があったが室内と屋外で実施。室内で今晚の星空と見方を解説し屋外へ。屋外で夏の大三角、秋の四辺形をたどったあと、小型天体望遠鏡で木星、M45を観望した。
- 2月4日(土) 雲が多く切れ間に星がチラチラ見える状態だったが、室内で星座解説と星空の見方を解説したあと、今年観望チャンスのシリウスBについて解説した。その後屋外で小型天体望遠鏡で雲間より月面を観望した。
- 3月4日(土) 室内で星空の楽しみ方、今宵の星座、星空の見方を説明したあと屋外へ。薄雲があったが北斗七星、北極星、冬の大三角とダイヤモンドを確認。その後小型天体望遠鏡で月面、火星、M42、M45等を観望。また、天体望遠鏡の操作法についての相談に応じた。

③ 昼の星を見る会

年4回、日曜の午前中、北部生涯学習センター屋上天文室の大型天体望遠鏡で青空の中に沈んでいる星を見るという、非日常的な体験をしてもらう事業である。昼間見える星は、その時の季節の反対の季節の星座の星が見えることから、天球の概念の理解に通じる。よく晴れていないと実施できない事業である。今年度は7月17日、10月9日、12月11日、3月12日に予定したが、いずれも曇天で中止になった。

④ 活動展およびイベントデー

博物館では毎年年度末に、博物館で活動する市民グループの1年間の活動を広く知ってもらうため、活動発表展を開催している。今年度は2月16日(木)に展示飾り付けを行い、2月18日(土)展示公開した。展示会最終日の3月18日(土)のイベントデーでは、午前1回午後1回ミニトークと太陽黒点の観察を予定していたが、雨天のため「星空の見方楽しみ方」についてのミニトークだけになった。夕刻展示の撤収片付けをして解散した。

(3) 博物館の請けた天文事業への協力

博物館が依頼を請け、出張して行う出前事業に協力した。今年度は感染症コロナの影響により博物館への出前事業への依頼は少なかった。

- ① 北部中学校、学校開放講座 11月8日(火) 「皆既月食と天王星食を見よう」に博物館職員1名とメンバー4名で対応した。室内ホールで皆既月食

と天王星食の現象説明をしたあと、快晴に恵まれた夜空の下、屋上及び天文室で天体望遠鏡を使って現象を観望。木星、土星、M57、M31、M45、 $h-\chi$ 星団なども観望した。

- ② 北部中学校、学校開放講座 2月22日(水)「2月の星座とシリウスBに挑戦」に博物館職員1名とメンバー2人が対応した。室内ホールで2月の星座の見方と、今年観望のチャンスシリウスBについて説明したあと、天文室の大型天体望遠鏡でシリウスの伴星Bが見えるか挑戦した。AB両星の光度差が大きく、はっきり見えた人はいなかったようだが、参加者には二重星、連星について知る機会になったようだ。

- ③ 星空夢プロジェクト
 諏訪天文同好会 100周年記念事業の一つで、家に眠っている天体望遠鏡を寄贈してもらい、天体望遠鏡の欲しい人に贈呈し、天体望遠鏡を活用して天体、宇宙への興味関心を深めてもらおうという取り組み。7月23日(土)、7月24日(日)に博物館の講堂で贈呈式を行い、同時にその天体望遠鏡の操作法を教えるのに、天文グループメンバーが協力した。

(4) 自主的活動

今年度は感染症コロナの影響もあり自粛した。

3 天文グループ参加メンバー

はじめに記述したとおり、今年度は新たな3年間の活動の初年度に当たるため、参加登録し直してもらった。継続して登録してくれたメンバーが多いが、新しく加わったメンバーも居る。今期の天文グループの現時点での登録メンバーは次のとおりである。

朝倉 昇	味澤恵理子	味澤 茉穂	岩崎 岳
岩波 和久	岩波 佑奈	牛山 好友	大西 拓一郎
栗山 究	田名網 修	田村 和巳	東城 幹雄
野崎 順子	浜口 正彦	松浦 正俊	両角 英晴
吉江 利彦	渡邊 直子		



定例学習会



星空観望会



活動発表展の展示

コケグループ 2022 年度活動報告

若宮 崇令*

はじめに

2019年に発足した市民研究員コケグループの活動は、一期3年を区切りとして実施されている活動なので2022年度は二期目の初年度に当たった。コケグループは初めの2019～2021年の3年間、公益財団法人平岡環境科学研究所の平岡照代氏の指導の下、茅野市八ヶ岳総合博物館周辺、青少年の森、横谷峡の蘚苔類を調査しながら、採集した標本を教材に蘚苔類について学びを深めつつ同定力をつけ、2021年度末に「青少年の森で見られたコケ植物」、「横谷峡で見られたコケ植物」として報告書にしてまとめ、茅野市八ヶ岳総合博物館「紀要30号」に掲載した。3年間で標本化し収蔵した標本は蘚類39科184種、苔類20科47種、総数566点になった。それらは茅野市八ヶ岳総合博物館資料の登録標本として収蔵した。2022年度からは新期ということもあり、平岡照代氏に代わり都留文科大学兼任講師の上野健氏に指導をお願いすることになった。平岡氏は蘚苔類の分類の専門家だったが、上野氏は蘚苔類の生態の専門家であるので、視点を変えた新たな活動を通して学びを深めることになった。上野氏下での学びは2024年度末に2022～2024年の3年間の活動成果としてまとめ、博物館の紀要に掲載報告することになる。

新たな指導者の上野健氏から始めに今年度の活動について説明され、前期では青少年の森、横谷峡をフィールドにしたのと同様、今期のフィールドをどこにするか、どのように調査研究するかの見通しを立てるとともに、コケの生態について講義するということが示された。その結果今年度の何回かの活動の結果、フィールドとしてはサワラが優先する横谷峡上流部の「日陰の湯」周辺に決定した。方針として前期の横谷峡付近のコケリストに追加する形で「日陰の湯」周辺のコケを調査する、また、鉄鉱泉湧出付近の微地形パターンと蘚苔類の種類について調査してまとめることになった。調査を通じて採集する標本の同定は、従来の方式通り市民研究員が自分の勉強のために行うが、確認同定は指導者をお願いすることにし、博物館に登録標本として収蔵する標本は確認同定済みのものにする事とした。確認同定は上野健氏、前指導者平岡照代氏をお願いすることになった。

2022年度の活動の記録

グループとしての活動は従来どおり月1回が原則である。博物館より感染症コロナの影響がある中であったが、昨年のような活動中止の指示はなく、感染防止対策をしっかりとって活動するようにとのことだったので、中止にすることなく充実した活動ができた。また、昨年感染症コロナのため中止になってできなかった平岡照代氏の最終レクチャーを4月末に行い、3年間のまとめをしてもらい、その指導

に感謝の花束を贈呈した。以下、今年度の活動記録である。

4月10日(日)

上野健氏就任挨拶、及びコケ植物についての生態学講義。内容は非維管束植物であるコケの乾燥から身を守る乾燥休眠。コケの光、水、CO₂の獲得方法、形状に反映した多様な生き方等。

4月28日(木)

平岡照代氏による、横谷峡温泉、横谷観音、明治温泉、青少年の森の蘚苔類出現種から見た自然環境の違いについての講義等。花束贈呈。

5月19日(木)

室内作業。日陰の湯周辺で採集した平岡照代氏による確認同定済みの標本を登録標本として整理し、登録台帳に記載し、標本箱に収納した。

6月11日(土)

上野健氏の指導の下、日陰の湯、逆川橋付近の蘚苔類を観察、約40点を採集。今期の活動方針の検討をした。

7月21日(木)

平岡照代氏が特別参加し、日陰の湯、逆川橋付近の蘚苔類を観察調査した。採集標本約25点。

8月18日(木)

鉱泉が湧出している日陰の湯に似た環境の保科館跡地の観察調査をした。採集標本約25点。

9月11日(日)

横谷観音付近でグループ員以外の一般市民も交えて、上野健氏の指導でコケの観察学習会を行った。

10月20日(木)

日陰の湯周辺のコケ観察学習と採集を行う。採集標本12点。PH測定器で流れの酸性度を測定しようとしたが失敗した。その後博物館へ行き平岡照代氏、上野健氏による確認同定済みの標本の整理を行った。

11月12日(土)

上野健氏より、①北八ヶ岳山地帯サワラ林のコケ植物相、②コドラート方式で通路沿い、斜面垂直方向の調査、③鉱泉およびサワラ更新とコケの関係を今後の調査方針にした。この話の後、テヅカチョウチンゴケとオオバチョウチンゴケの同定ポイントの学習をした。

12月15日(木)

年度末に開催される、博物館にかかわる市民の活動を紹介する「活動発表展」の展示内容の検討を行なう。結果今までに調査した横谷峡のコケについて紹介することをメインにすること、他にコケグループの活動紹介、コケ植物の説明、実物展示、コケ写真スライドショー等を展示することとした。その後ミズゴケ類のレトルト細胞について学習した。

1月14日(土)

*八ヶ岳総合博物館 市民研究員

「活動発表展」展示物作成等の役割分担を決めてから、5億年前から現在に至る「コケ進化の歴史」について上野健氏による講義があった。

2月9日(木)

「活動発表展」展示物の制作をした。

2月16日(木)

「活動発表展」の展示作業をした。展示終了後、平岡照代氏より提供されたクラマゴケモドキの仲間10種について顕微鏡観察学習を行った。

3月11日(土)

上野健氏による江戸時代の植物画の本、「花木真寫」に描かれた「万年草」の科学史的意味づけについての講義をしてもらった。その後「活動発表展」の展示見学。令和5年4月および5月の具体的活動の検討を行った。

3月18日(土)

活動展イベントデー。展示観覧者に実体顕微鏡でコケを見せ、コケの解説をした。また、展示物について説明した。その後展示物を撤収し、展示場の片付けをした。

おわりに

高校生以上なら市民研究員講座への参加はいつからでもでき、都合でいつでも辞めることができる。前期のコケグループ参加登録者は最終的に23名であった。前期3年間が終了し、改めて今期に参加登録したのは、前期からの継続者と新規を含め13名であった。各々都合があり毎回の活動に全員参加は難しいが、今年度は延べ155名がコケグループの活動に参加した。お陰でそれぞれかなり学習を深めることができ、コケグループとしての力もついたようだ。同時に自然を含めた地域の総合博物館である「茅野市八ヶ岳総合博物館」には、今年度末742点の蘚苔類標本が登録台帳とともに標本箱に収蔵された。諏訪郡内で蘚苔類の調査をして標本を収集しているところはないので、コケグループの活動は貴重だと思う。今年度から新たな指導者の上野健氏により、生態学的視点でコケ植物を通して自然を学ばせてもらうことになった。今後の活動が楽しみである。

<市民研究員コケグループ参加者名簿>

上野 健	平岡 照代	(以上指導者)
青木 正美	岩波 博文	岡野 佐智子
川崎 建次郎	小林 智子	小山 京子
永富 直子	野崎 順子	松下 茂
両角 保文	柳沢 省一	若宮 崇令
渡邊 直子		



平岡照代氏による最終講義



室内学習の様子



野外活動の様子

年報 令和4年度

発行日 令和5年(2023年)6月30日

編集・発行 八ヶ岳総合博物館

〒391-0213

長野県茅野市豊平 6983

Tel.0266-73-0300

Fax.0266-72-6119

